保健事業実施計画(データヘルス計画)

平成 28 年 2 月

千葉県後期高齢者医療広域連合

目 次

1	保健事業実施計画の基本的事項	
	(1) 計画策定の目的	1ページ
	(2) 計画の位置づけ	1ページ
	(3) 計画期間	1ページ
2	千葉県における現状	
_	(1) 人口・被保険者に関すること	
	①人口の推移と将来推計	2ページ
	②年齢階層別人口	3ページ
	③被保険者の推移	4ページ
	(2) 寿命、死因に関すること	
	① -1 健康寿命と平均寿命	5ページ
	① -2 平均自立期間	6ページ
	② 死因別割合	6ページ
	(3) 医療費・医療施設に関すること	
	① 医療費の推移	7ページ
	② 一人当たり医療費の推移	8ページ
	③ 一人当たり医療費市町村比較	9ページ
	④ 医療施設数及び医療関係者数	10ページ
	(4) 疾病状況に関すること	
	①疾病(大分類)の状況	13ページ
	②疾病(中分類)の状況	14ページ
	③二次保健医療圏別の医療費に占める疾病割合	17ページ
	④生活習慣病の割合	19ページ
	(5) 介護認定に関すること	
	①介護認定数と割合	20ページ
	②介護認定率の状況	2 1ページ
	(6) これまでの保健事業実施状況	22ページ
3	現状分析結果と健康課題等	
-	(1)被保険者の健康に関すること	27ページ
	(2)後期高齢者医療制度の安定的な運営に関すること	
	(3) 健康課題のまとめ	2 9ページ

4	個別保健事業計画の目的・目標 (1) 個別保健事業 (2) 目標値の設定	3 0ページ 3 0ページ
5	その他の事業	33ページ
6	計画の評価及び周知	
	(1) 計画の評価方法	3 4ページ
	(2) 計画の公表及び周知	34ページ
7	その他	
	(1) 個人情報保護に関する事項	3 5ページ
	(2) 計画策定及び評価	35ページ
	(3) 関係機関との連携	35ページ
	【資料編】	

1 疾病分類表 (抜粋)

37ページ

1 保健事業実施計画(データヘルス計画)の基本的事項

(1) 計画策定の目的

後期高齢者医療制度が発足した平成20年度末時点での千葉県後期高齢者医療広域連合(以下「広域連合」という。)の被保険者数は、51万1千人であり、7年間が経過した平成27年4月時点では、66万5千人と15万4千人(約30%)増加しており、今後も急速な高齢化の進展が見込まれています。

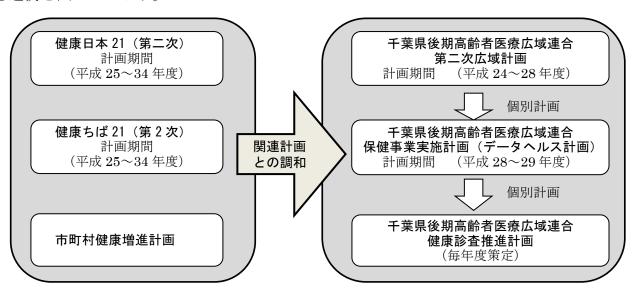
このような中、高齢者ができる限り長く自立した日常生活を送ることができるよう、 適切な保健事業を実施することが求められています。

近年、診療報酬明細書(以下「レセプト」という。)の電子化が進み、国保データベースシステム(以下「KDBシステム」という。)が整備されたことにより、保険者が健康や医療に関する情報を活用して、被保険者の健康課題の分析、保健事業の評価等を行うための基盤整備が進んでいます。こうした背景を踏まえ、「日本再興戦略」(平成25年6月14日閣議決定)において、保険者はレセプト等のデータの分析、それに基づく被保険者の健康保持増進のための事業計画として、「データヘルス計画」を策定することとされました。

本計画は、「高齢者の医療の確保に関する法律に基づく保健事業の実施等に関する 指針」(平成26年3月31日 平成26年厚生労働省告示第141号)に基づき、健康・医療 情報を活用してPDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図る ことを目的として策定するものです。

(2) 計画の位置づけ

「健康日本21 (第二次)」に示された基本的な方針を踏まえ、千葉県の健康増進計画「健康ちば21 (第2次)」との整合性を図るとともに、関係市町村の健康増進計画とも連携を図っています。



(3) 計画期間

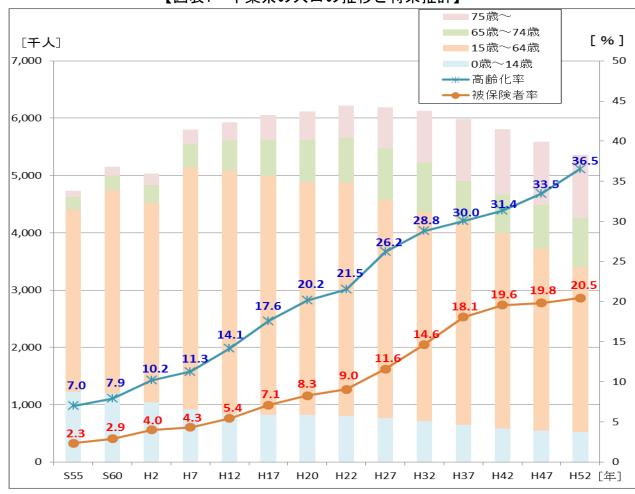
平成28年度及び平成29年度の2年間とします。

2 千葉県における現状

(1) 人口・被保険者に関すること

①人口の推移と将来推計

千葉県の人口は、年々減少傾向にありますが、高齢化率及び被保険者率は、今後も増加すると見込まれています。



【図表1 千葉県の人口の推移と将来推計】

※高齢化率 : 65歳以上の高齢者人口(老年人口)の総人口に占める割合

※被保険者率:75歳以上の人口の総人口に占める割合。ただし、平成20年~平成22年は、後期 高齢者医療被保険者数。

出典 平成22年までは、総務省「国勢調査」 平成27年以降は、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来人口推計」

【図表2 高齢化率及び被保険者率の推移と将来推計の比較】

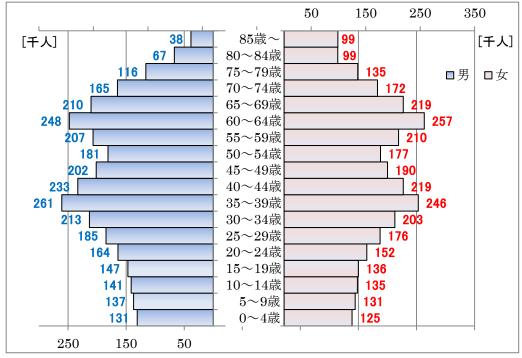
(%)

									(70)
		平成22年		平成27年		平成37年		平成52年	
		高齢化率	被保険者率	高齢化率	被保険者率	高齢化率	被保険者率	高齢化率	被保険者率
	千葉県	21.5	9.0	26.2	11.6	30.0	18.1	36.5	20.5
	全 国	23.0	11.1	26.8	13.0	30.3	18.1	36.1	20.7
	比較	-1.5	-2.1	-0.6	-1.4	-0.3	0.0	0.4	-0.2

[※]全国の被保険者率については、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来人口推計」 の75歳以上の割合を掲載

②年齢階層別人口

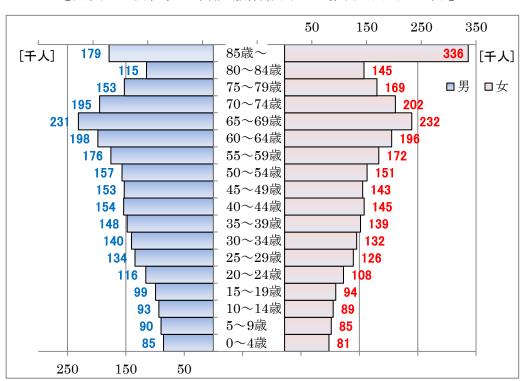
千葉県の年齢5歳階級別人口(平成22年)【図表3】では、男女ともに $35\sim39$ 歳と $60\sim64$ 歳の年齢層が多い状況となっています。また、 $60\sim64$ 歳以上は、年齢階級が上がるごとに人口が減少しています。



【図表3 千葉県の年齢5歳階級別人口(平成22年)】

出典 総務省「国勢調査」

千葉県の年齢5歳階級別人口推計(平成52年)【図表4】では、最も人口が多い年齢は男性で65~69歳、女性で85歳以上となっています。また、男女ともに65~69歳未満の若い年齢層は、年齢階級を下がるごとに人口が減少しています。



【図表4 千葉県の年齢5歳階級別人口推計(平成52年)】

出典 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来人口推計」

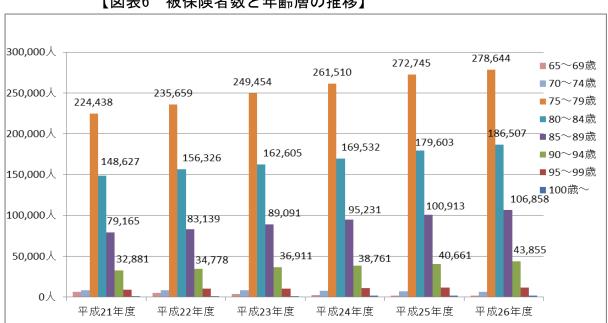
③被保険者の推移



【図表5 千葉県人口と被保険者数の推移】

					•	•	(人)
区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
千葉県人口	6,162,593	6,189,979	6,214,333	6,195,643	6,184,553	6,188,661	6,198,470
被保険者数	511,030	534,956	562,210	588,319	616,555	637,983	664,633
うち75歳未満	15,293	13,539	11,912	10,456	9,200	8,404	7,645
うち75歳以上	495,737	521,417	550,298	577,863	607,355	629,579	656,988
被保険者率	8.29%	8.64%	9.05%	9.50%	9.97%	10.31%	10.72%

出典 千葉県「千葉県人口統計資料」、千葉県広域連合「統計資料」



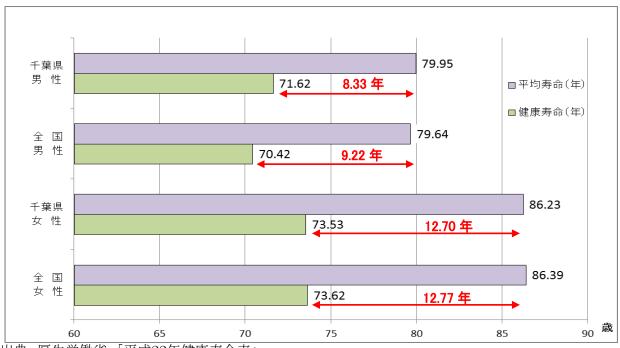
【図表6 被保険者数と年齢層の推移】

出典 千葉県広域連合「統計資料」

(2) 寿命、死因に関すること

①-1健康寿命と平均寿命

千葉県の健康寿命は、男性71.62歳、女性73.53歳となっており、全国的な順位は 男性は3位、女性は27位となっています。



【図表7 健康寿命と平均寿命の比較】

出典 厚生労働省「平成22年健康寿命表」

順位	都道府県	男性 健康寿命(年)
1	愛知	71. 74
2	静岡	71. 68
3	千葉	71. 62
4	茨城	71. 32
5	山梨	71. 20

【図表8 健康寿命 男女別都道府県順位】

順位	都道府県	女性 健康寿命(年)
1	静岡	75. 32
2	群馬	75. 27
3	愛知	74. 93
4	栃木	74. 86
5	沖縄	74. 86
$\langle \langle \rangle \rangle$		
27	千葉	73. 53

「健康寿命」とは?

「健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間の平均」とされています。

0 歳から高齢者まで全ての年齢層を対象に、国民生活基礎調査における健康に対する意識調査等を基に算定されています。

① -2 平均自立期間

75歳における平均自立期間は、男性9.71歳、女性11.73歳となっており、全国的な順位は、男性12位、女性28位となっています。

【図表9 平均自立期間の比較】

		男	性	(年)			女	、性	(年)
順位	都道府県	平均 余命	平均自立 期間	平均要 介護期間	順位	都道府県	平均 余命	平均自立 期間	平均要 介護期間
1	沖縄県	12.06	10.07	1.99	1	熊本県	15.44	12.46	2.98
2	山梨県	11.39	10.00	1.39	2	福井県	15.16	12.34	2.82
3	東京都	11.52	9.96	1.56	3	沖縄県	16.15	12.34	3.81
4	長野県	11.45	9.92	1.53	4	宮崎県	15.05	12.27	2.78
5	熊本県	11.32	9.91	1.41	5	山梨県	15.15	12.23	2.92
	\Longrightarrow))	\gg	\gg		=	\Longrightarrow		\Longrightarrow
12	千葉県	11.04	9.71	1.33	28	千葉県	14.58	11.73	2.85
	全国平均	11.07	9.59	1.48		全国平均	14.80	11.71	3.09

出典 藤田保健衛生大学医学部衛生講座事務局「平均自立期間の算定方法の指針」平成20年度 ※表のデータは、平成17年度(2005年)

「平均自立期間」とは?

健康寿命の指標の1つであり、「日常生活が要介護でなく、自立して暮らせる生存期間の平均」とされています。

「介護保険法の要介護 2 から 5」の認定者数等により、平均要介護期間を求めて算定したものです。

②死因別割合

千葉県全体及び75歳以上の方の死因となっている疾病状況は、上位から「悪性新生物」、「心疾患」、「肺炎」となっています。

また、この疾病状況の順位は、全国的にも同様となっています。

【図表10 死因順位】

項目		第1位	第2位	第3位 第4位		第5位
		悪性新生物	心疾患	肺炎	脳血管疾患	老衰
全体	千葉県	29.1%	17.9%	10.0%	9.6%	4.7%
主1本	全 国	28.7%	15.8%	9.9%	9.7%	4.8%

項目		第1位	1位 第2位 第3位 第4位		第4位	第5位
		悪性新生物	心疾患	肺炎	脳血管疾患	老衰
75歳	千葉県	22.8%	19.3%	11.3%	10.3%	6.8%
以上	全 国	23.1%	17.3%	12.3%	10.5%	6.7%

出典 千葉県 「千葉県人口動態調査(平成24年度)」 厚生労働省「人口動態調査(平成24年度)」

(3) 医療費・医療施設に関すること

①医療費の推移

当広域連合の医療費は年々増加しており、伸び率は全国と比較し、高くなっています。

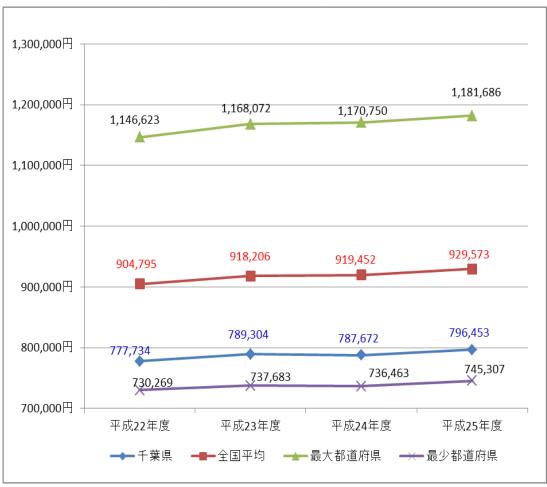
【図表11 医療費及び伸び率の推移】

項目		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
医療費		4,244億円	4,521億円	4,726億円	4,984億円
	伸び率	6.7%	6.5%	4.5%	5.4%
全国伸び率		5.9%	4.5%	3.0%	3.6%

出典 千葉県広域連合「統計資料」 厚生労働省「後期高齢者医療事業年報」

② 一人当たり医療費の推移

広域連合の年間一人当たり医療費は、796,453円(平成25年度)で、全国的な順位で44位となっています。



【図表12 一人当たり医療費の比較】

年度	千葉県	対前年度	対前年比	順位	全国平均	対前年度	対前年比
平成22年度	777,734円	13,175円	1.7%	43位	904,795円	22,677円	2.6%
平成23年度	789,304円	11,570円	1.5%	42位	918,206円	13,411円	1.5%
平成24年度	787,672円	-1,632円	-0.2%	43位	919,452円	1,246円	0.1%
平成25年度	796,453円	8,781円	1.1%	44位	929,573円	10,121円	1.1%

出典 千葉県広域連合「統計資料」 厚生労働省「後期高齢者医療事業年報」

※一人当たり医療費(平成25年度)の内訳

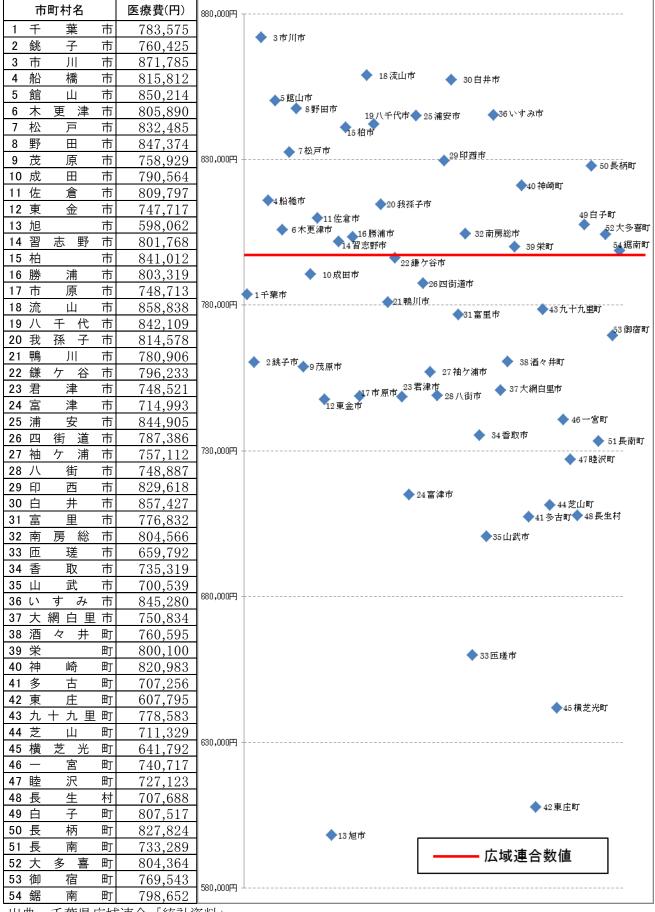
項目	入 院	入院外	歯 科	その他	全 体
全 国	429,699円	271,737円	31,133円	197,004円	929,573円
千葉県	343,468円	238,077円	31,529円	183,379円	796,453円
(順位)	(44位)	(41位)	(11位)	(-)	(44位)

出典 厚生労働省「後期高齢者事業状況報告 都道府県別医療費の状況」

③ 一人当たり医療費市町村比較 (平成25年度)

広域連合の年間一人当たり医療費(796,453円)の構成市町村における状況は、図表のとおりとなっており、県内でも地域的な差が見受けられます。

【図表13 一人当たり医療費比較(市町村別)】



出典 千葉県広域連合「統計資料」

4)医療施設数及び医療関係者数

医療施設数のうち「病院」は微減、「一般診療所」は、ほぼ横ばいであり、「歯科診療所」 「薬局」は、増加傾向にあります。

また、医療関係者数は全ての職種において、増加傾向となっています。

【図表14 医療施設及び医療関係者状況】

		医療施設数				医療関係者数(人)					
年	病院 ※	一般診療 所 ※	歯科診療所	薬局	医師	歯科医師	薬剤師	看護師 准看護師	保健師	歯科衛生士	
18	286	3,672	3,073	2,188	9,662	4,695	11,190	38,550	1,606	2,929	
19	287	3,697	3,121	2,187	-	ı	1	1	1	-	
20	284	3,642	3,132	2,180	10,228	4,930	12,227	41,113	1,743	3,447	
21	284	3,652	3,146	2,172	-	ı	1	1	1	-	
22	283	3,681	3,180	2,190	10,584	4,951	12,254	44,186	1,820	3,733	
23	279	3,678	3,190	2,226	-	_		-	_	_	
24	278	3,688	3,205	2,267	11,075	5,115	12,305	46,433	1,908	4,035	

出典 千葉県「千葉県保健統計年報 医療機関関係者数」

※病院・・・・・・・・病床数が20床以上の医療機関

一般診療所・・・入院施設がまったくないか病床数が19床以下の医療機関

〇千葉県内二次保健医療圏

二次保健医療圏とは、特殊な医療を除く病院の病床の整備を図るべき地域的単位として設定するもので、医療機関相互の機能分担に基づく、連携による包括的な保健医療サービスを提供していくための場であり、住民が短時間でこれらの保健医療サービスを受けることが可能となる圏域です。

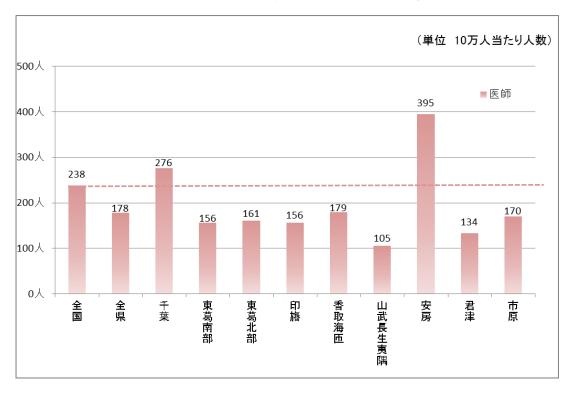
千葉県では「千葉県保健医療計画」において、次のように二次保健医療圏を定めています。

【図表15 千葉県二次保健医療圏 構成市町村】

地垣	域区分	構成市町村
1 千葉		千葉
2 東葛	南部	市川・船橋・習志野・八千代・鎌ケ谷・浦安
3 東葛	北部	松戸・野田・柏・流山・我孫子
4 印旛		成田・佐倉・四街道・八街・印西・白井・富里・酒々井・栄
5 香取	海匝	銚子・旭・匝瑳・香取・神崎・多古・東庄
6 山武	長生夷隅	茂原・東金・勝浦・山武・いすみ・大網白里・九十九里・芝山 横芝光・一宮・睦沢・長生・白子・長柄・長南・大多喜・御宿
7 安房		館山・鴨川・南房総・鋸南
8 君津		木更津・君津・袖ケ浦
9 市原		市原

【図表16 医師数 (二次保健医療圏別)】

千葉県の医師数は、全国平均より低い数値であり、千葉・安房地域を除いた7つの地域において、全国平均より低い状況となっています。



出典 厚生労働省 「平成24年医師·歯科医師·薬剤師調査」、千葉県「平成24年度千葉県衛生統計年報」

【図表17 歯科医師数 (二次保健医療圏別)】

千葉県の歯科医師数は、全国平均と同数値となっております。

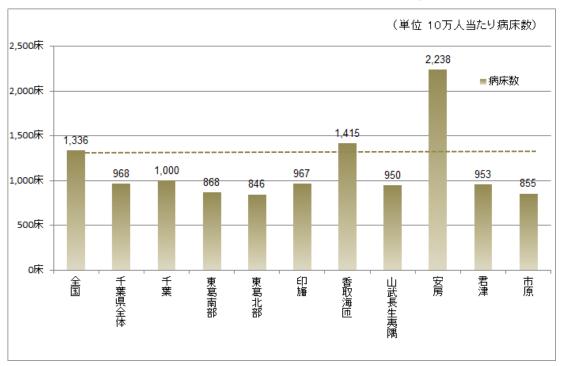
千葉・東葛北部・安房地域を除いた6つの地域において、全国平均より低い 状況となっています。



出典 厚生労働省 「平成24年医師·歯科医師·薬剤師調査」、千葉県「平成24年度千葉県衛生統計年報」

【図表18 病床数 (二次保健医療圏別)】

千葉県の病床数は、全国平均より低い数値であり、香取海匝・安房地域を除いた 7つの地域において、全国平均より低い状況となっています。



出典 厚生労働省「平成24年医師·歯科医師·薬剤師調査」、千葉県「平成24年度千葉県衛生統計年報」

(4) 疾病状況に関すること

①疾病(大分類)の状況

平成26年5月診療分のレセプトから疾病分析(大分類)した結果、

- I レセプト件数では、「9循環器系の疾患」・「11消化器系の疾患」・「13筋骨格系等の疾患」
- Ⅱ 医療費総額では、「9循環器系の疾患」・「2新生物」・「11消化器系の疾患」
- Ⅲ レセプト1人当たりの医療費では、「2新生物」・「19損傷等」・「14腎尿路生殖器系の疾患」 が上位を占めています。

※疾病分類表は、疾病罹患の状況を概括できるように、分類表としての形式を統一したものです。

【図表19 疾病(大分類)分析】

(平成26年5月診療分)

	疾病項目(大分類)	Ιレ	セプト件数		Ⅱ 医療費総額			Ⅲ レセプトー件当たり 医療費 (Ⅱ/Ⅰ)	
	次 网络日(入刀块)	件数	構成比	順位	医療費 (百万円)	構成比	順位	医療費 (円)	順位
1	感染症及び寄生虫症	13,574	1.4%	13位	422	1.3%	13位	31,110	11位
2	新生物	36,810	3.8%	6位	3,604	10.9%	2位	97,922	1位
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2,636	0.3%	17位	195	0.6%	15位	74,133	4位
4	内分泌, 栄養及び代謝疾患	84,953	8.9%	4位	1,898	5.8%	8位	22,342	14位
5	精神及び行動の障害	21,149	2.2%	12位	1,050	3.2%	11位	49,681	7位
6	神経系の疾患	28,940	3.0%	10位	1,281	3.9%	9位	44,276	8位
7	眼及び付属器の疾患	81,377	8.5%	5位	1,123	3.4%	10位	13,803	17位
8	耳及び乳様突起の疾患	9,001	0.9%	15位	100	0.3%	17位	11,144	19位
9	循環器系の疾患	266,293	27.8%	1位	9,099	27.6%	1位	34,173	10位
10	呼吸器系の疾患	33,725	3.5%	7位	2,075	6.3%	7位	61,538	5位
11	消化器系の疾患	167,299	17.5%	2位	3,426	10.4%	3位	20,482	15位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	22,447	2.3%	11位	282	0.9%	14位	12,603	18位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	109,345	11.4%	3位	2,580	7.8%	6位	23,602	13位
14	腎尿路生殖器系の疾患	29,628	3.1%	8位	2,634	8.0%	4位	88,930	3位
15	妊娠, 分娩及び産じょく	8	0.0%	19位	0	0.0%	19位	59,800	6位
16	先天奇形、変形及び染色体異常	3	0.0%	20位	0	0.0%	20位	5,623	20位
	周産期に発生した病態	626	0.1%	18位	18	0.1%	18位	29,751	12位
18	症状,徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で 他に分類されないもの	12,674	1.3%	14位	437	1.3%	12位	34,546	9位
19	損傷, 中毒及びその他の外因の影響	29,010	3.0%	9位	2,585	7.8%	5位	89,108	2位
20	その他(不明)	7,938	0.8%	16位	119	0.4%	16位	15,081	16位
	合 計	957,436	100.0%		32,938	100.0%		34,402	

※資料編 疾病分類コード参照

②疾病(中分類)の状況

平成26年5月診療分のレセプトから疾病分析(中分類)した結果、

- I レセプト件数では、「高血圧性疾患」・「歯肉炎・歯周疾患」・「う蝕」
- Ⅱ 医療費総額では、「高血圧性疾患」・「脳梗塞」・「腎不全」
- Ⅲ レセプト1件当たりの医療費では、「肺炎」・「腎不全」・「頭蓋内損傷及び内臓の損傷」 が上位を占めています。

【図表20 疾病(中分類)分析】

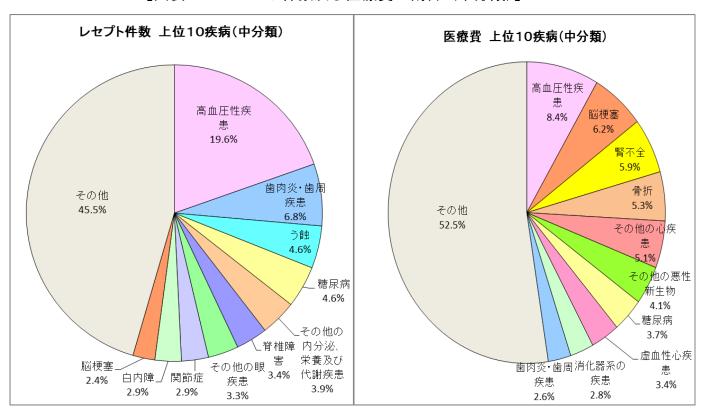
(平成26年5月診療分)

順位	I レセプト件	-数		Ⅱ 医療費総	額		Ⅲ レセプト1件当たり医 (Ⅱ/Ⅰ)	療費
順江	中分類名	件数	構成比	中分類名	医療費 (百万円)	構成比	中分類名	単価 (円)
1位	高血圧性疾患	188,384	19.6%	高血圧性疾患	2,780	8.4%	肺炎	324,650
2位	歯肉炎・歯周疾患	64,828	6.8%	脳梗塞	2,057	6.2%	腎不全	319,680
3位	う蝕	44,419	4.6%	腎不全	1,957	5.9%	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	286,610
4位	糖尿病	43,745	4.6%	骨折	1,732	5.3%	くも膜下出血	240,570
5位	その他の内分泌、栄養及び 代謝疾患	37,788	3.9%	その他の心疾患	1,665	5.1%	脳内出血	210,680
6位	脊椎障害	33,092	3.4%	その他の悪性新生物	1,364	4.1%	白血病	197,260
7位	その他の眼疾患	31,885	3.3%	糖尿病	1,205	3.7%	呼吸器系の疾患	177,150
8位	関節症	28,227	2.9%	虚血性心疾患	1,107	3.4%	骨折	173,890
9位	白内障	27,641	2.9%	消化器系の疾患	909	2.8%	その他の感染症及び寄生虫 症	168,790
10位	脳梗塞	23,042	2.4%	歯肉炎·歯周疾患	873	2.6%	悪性リンパ腫	164,560
11位	その他の心疾患	20,479	2.1%	呼吸器系の疾患	763	2.3%	その他のウイルス疾患	159,980
12位	虚血性心疾患	19,974	2.1%	肺炎	740	2.2%	肝及び肝内胆管の悪性新生 物	158,110
13位	消化器系の疾患	19,765	2.1%	脊椎障害	719	2.2%	気管, 気管支及び肺の悪性 新生物	147,510
14位	その他の損傷	17,950	1.9%	関節症	718	2.2%	胆石症及び胆のう炎	146,020
15位	胃炎及び十二指腸炎	16,895	1.8%	その他の損傷	630	1.9%	糸球体疾患及び腎尿細管間 質性疾患	125,560
	その他	341,329	35.6%	その他	13,719	41.6%	その他	27,585
	計	959,443	100.0%	計	32,938	99.9%	計	34,330

出典 千葉県広域連合「疾病統計資料」

※資料編 疾病分類コード参照

【図表21 レセプト件数及び医療費の割合(中分類)】



出典 千葉県広域連合「疾病統計資料」

肺炎 324,650 [円] 腎不全 319,680 頭蓋内損傷及び内臓の損傷 286,610 くも膜下出血 240,570 脳内出血 210,680 白血病 197,260 呼吸器系の疾患 177,150 骨折 173,890 その他の感染症及び寄生虫症 168,790 悪性リンパ腫 164,560

127,461

50,000 100,000 150,000 200,000 250,000 300,000 350,000

【図表22 レセプトー件当たり医療費の単価(中分類)】

出典 千葉県広域連合「疾病統計資料」

その他

【図表23 入院における男女別医療費(中分類)】

(入院) (平成26年5月診療分)

版人	男 性			女 性			
順位	疾病名	医療費 (百万円)	構成比	疾病名	医療費 (百万円)	構成比	
1	脳梗塞	800	9.6%	骨折	1,247	12.3%	
2	その他の心疾患	573	6.9%	脳梗塞	950	9.3%	
3	その他の悪性新生物	541	6.5%	その他の心疾患	771	7.6%	
4	虚血性心疾患	478	5.7%	消化器系の疾患	354	3.5%	
5	呼吸器系の疾患	373	4.5%	肺炎	351	3.4%	
6	肺炎	372	4.5%	高血圧性疾患	338	3.3%	
7	骨折	363	4.4%	その他の悪性新生物	317	3.1%	
8	消化器系の疾患	338	4.1%	虚血性心疾患	310	3.0%	
9	腎不全	276	3.3%	脳内出血	309	3.0%	
10	胃の悪性新生物	219	2.6%	関節症	297	2.9%	

出典 千葉県広域連合「疾病統計資料」

【図表24 外来における男女別医療費(中分類)】

(外来) (平成26年5月診療分)

	男性			女 性			
No.	疾病名	医療費 (百万円)	構成比	疾 病 名	医療費 (百万円)	構成比	
1	腎不全	902	13.6%	高血圧性疾患	1,403	18.0%	
2	高血圧性疾患	861	13.0%	腎不全	513	6.6%	
3	糖尿病	439	6.6%	歯肉炎・歯周疾患	485	6.2%	
4	その他の悪性新生物	408	6.1%	糖尿病	384	4.9%	
5	歯肉炎·歯周疾患	385	5.8%	う蝕	330	4.2%	
6	う蝕	267	4.0%	その他の内分泌	308	3.9%	
7	前立腺肥大(症)	189	2.8%	関節症	289	3.7%	
8	虚血性心疾患	182	2.7%	脊椎障害	268	3.4%	
9	脊椎障害	165	2.5%	その他の眼疾患	193	2.5%	
10	その他の眼疾患	156	2.4%	骨の密度及び構造の障害	179	2.3%	

出典 千葉県広域連合「疾病統計資料」

③二次保健医療圏別の医療費に占める疾病割合

【図表25】は、疾病(中分類)の入院・外来を含めた疾病分類状況です。

全ての地域において、1位が「高血圧性疾患」、次に「脳梗塞」及び「腎不全」が上位となっています。

これら「高血圧性疾患」・「脳梗塞」・「腎不全」・「その他の心疾患」等の生活習慣病が上位を占めています。

【図表25 中分類による疾病分類状況 (全体)】

(平成26年5月診療分)

H26年度	1位	2位	3位	4位	5位
全体	高血圧性疾患 8.4%	脳梗塞 6.2%	腎不全 5.9%	骨折 5.3%	その他の心疾患 5.1%
1 千葉	高血圧性疾患 7.5%	腎不全 5.9%	脳梗塞 5.5%	骨折 5.1%	その他の心疾患 4.6%
2 東葛南部	高血圧性疾患 6.5%	脳梗塞 6.5%	骨折 5.6%	腎不全 5.3%	その他の心疾患 5.3%
3 東葛北部	高血圧性疾患 7.9%	脳梗塞 6.4%	骨折 5.8%	腎不全 5.4%	その他の心疾患 4.6%
4 印旛	高血圧性疾患 7.9%	腎不全 6.5%	骨折 6.3%	脳梗塞 6.2%	その他の心疾患 5.3%
5 香取海匝	高血圧性疾患 12.3%	脳梗塞 6.3%	その他の心疾患 5.7%	腎不全 4.9%	骨折 4.1%
6 山武長生夷隅	高血圧性疾患 11.2%	脳梗塞 7.2%	腎不全 6.3%	その他の心疾患 4.9%	骨折 4.3%
7 安房	高血圧性疾患 9.9%	腎不全 7.8%	脳梗塞 6.7%	その他の心疾患 5.5%	骨折 5.2%
8 君津	高血圧性疾患 10.4%	腎不全 8.7%	その他の心疾患 4.9%	糖尿病 4.7%	脳梗塞 4.7%
9 市原	高血圧性疾患 9.8%	脳梗塞 6.6%	悪性新生物 6.3%	腎不全 6.1%	その他の心疾患 5.7%

出典 千葉県広域連合「疾病統計資料」(医療費全体を100%として計算)

【図表26 中分類による疾病分類状況 (入院)】

【図表26】は、【図表25】のうち、入院の疾病分類状況を示したものです。 全ての地域において、「脳梗塞」・「骨折」・「その他の心疾患」が上位を占めています。

H26年度	1位	2位	3位	4位	5位
全 体	脳梗塞 9.5%	骨折 8.7%	その他の 7.3% 心疾患	悪性新生物 4.6%	虚血性心疾患 4.3%
1 千葉	骨折 9.0%	脳梗塞 8.6%	その他の 心疾患 6.9%	悪性新生物 4.8%	肺炎 4.3%
2 東葛南部	脳梗塞 9.8%	骨折 9.2%	その他の 7.6% 心疾患	虚血性心疾患 5.1%	悪性新生物 5.0%
3 東葛北部	骨折 9.4%	脳梗塞 9.4%	その他の 心疾患 6.4%	虚血性心疾患 4.7%	悪性新生物 4.2%
4 印旛	骨折 10.0%	脳梗塞 9.3%	その他の 7.6% 心疾患	肺炎 4.4%	消化器系の疾患 4.3%
5 香取海匝	脳梗塞 9.6%	その他の 8.5% 心疾患	骨折 7.1%	悪性新生物 4.8%	高血圧性疾患 4.4%
6 山武長生夷隅	脳梗塞 10.7%	骨折 6.9%	その他の 6.8%	高血圧性疾患 4.8%	悪性新生物 4.1%
7 安房	脳梗塞 10.4%	骨折 8.7%		統合失調症 統合失調症型障害 6.0% 及び妄想性障害	肺炎 4.4%
8 君津	その他の 心疾患 7.3%	脳梗塞 7.2%	骨折 7.0%	悪性新生物 4.7%	肺炎 4.2%
9 市原	脳梗塞 9.7%	その他の 8.6% 心疾患	悪性新生物 8.1%	骨折 6.4%	虚血性心疾患 4.5%

出典 千葉県広域連合「疾病統計資料」

【図表27 中分類による疾病分類状況(外来)】

【図表27】は、【図表25】のうち、外来の疾病分類状況を示したものです。 全ての地域において、1位が「高血圧性疾患」、2位が「腎不全」、次に「糖尿病」が上位となっています。「歯肉炎・歯周疾患」及び「う蝕」については、地域間で順位にバラッキがあります。

H26年度	1位	2位	3位	4位	5位
全体	高血圧性疾患 15.7%	腎不全 9.8%	歯肉炎· 歯周疾患 6.0%	糖尿病 5.7%	う蝕 4.1%
1 千葉	高血圧性疾患 13.1%	腎不全 8.9%	糖尿病 6.0%	歯肉炎· 歯周疾患 5.9%	う蝕 4.7%
2 東葛南部	高血圧性疾患 13.3%	腎不全 8.7%	歯肉炎· 歯周疾患 7.0%	糖尿病 5.3%	う蝕 4.7%
3 東葛北部	高血圧性疾患 14.8%	腎不全 9.0%	歯肉炎· 歯周疾患 7.0%	糖尿病 5.5%	う蝕 4.6%
4 印旛	高血圧性疾患 15.5%	腎不全 10.7%	歯肉炎・ 歯周疾患 7.0%	糖尿病 5.8%	う蝕 3.8%
5 香取海匝	高血圧性疾患 21.9%	腎不全 7.6%	糖尿病 5.6%	歯肉炎· 歯周疾患 3.8%	その他の 3.6% 内分泌
6 山武長生夷隅	高血圧性疾患 19.8%	腎不全 11.1%	糖尿病 5.5%	歯肉炎· 歯周疾患 5.3%	悪性新生物 4.0%
7 安房	高血圧性疾患 18.6%	腎不全 13.9%	糖尿病 6.7%	悪性新生物 4.4%	歯肉炎・ 歯周疾患 4.1%
8 君津	高血圧性疾患 18.1%	腎不全 14.9%	糖尿病 7.1%	歯肉炎· 歯周疾患 3.7%	う蝕 3.4%
9 市原	高血圧性疾患 17.2%	腎不全 10.4%	糖尿病 5.3%	う蝕 4.9%	歯肉炎・ 歯周疾患 4.5%

出典 千葉県広域連合「疾病統計資料」

④ 生活習慣病の割合

この表は、前掲の中分類による疾病分類状況から、生活習慣病の占める割合を示したものです。上位を占めるものの中には、生活習慣病以外に歯の疾病や骨折などが見受けられます。

【図表 28 生活習慣病の占める割合】

順位		レセプト件数ベース		医療費べ一ス	
		病 名	割合	病 名	割合
広域連合	1位	高血圧性疾患	19.6%	高血圧性疾患	8.4%
全体	2位	歯肉炎・歯周疾患	6.8%	脳梗塞	6.2%
	3位	う蝕	4.6%	腎不全	5.9%
	4位	糖尿病	4.6%	骨折	5.3%
	5位	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	3.9%	その他の心疾患	5.1%

			医療費·	医療費べ一ス				
	順位	男性	女性					
	順江	病 名	割合	病 名	割合			
	1位	脳梗塞	9.6%	骨折	12.3%			
入院	2位	その他の心疾患	6.9%	脳梗塞	9.3%			
	3位	その他の悪性新生物	6.5%	その他の心疾患	7.6%			
	4位	虚血性心疾患	5.7%	消化器系の疾患	3.5%			
	5位	呼吸器系の疾患	4.5%	肺炎	3.4%			
	1位	腎不全	13.6%	高血圧性疾患	18.0%			
	2位	高血圧性疾患	13.0%	腎不全	6.6%			
外来	3位	糖尿病	6.6%	歯肉炎•歯周疾患	6.2%			
	4位	その他の悪性新生物	6.1%	糖尿病	4.9%			
	5位	歯肉炎・歯周疾患	5.8%	う蝕	4.2%			

出典 千葉県広域連合「疾病統計資料」

は、生活習慣病を示しており、受診者数ベース、医療費ベースともに高い比率を占めている。 また、医療費ベースのうち、「入院」と「外来」、「男性」と「女性」を区分しても高い比率を占めて います。

> は、歯科に係わる疾病を示しており、受診者数ベースでの受診率が上位を占めている。 しかし、県内の二次保健医療圏で受診率を比較すると、県南・県東部の地区において低い傾 向が見られ、地区においてバラツキが見受けられます。

は、骨折を示しており、「女性」の「入院」原因のトップとなっており、県内全ての地区において、 その傾向が見受けられます。

※生活習慣病の疾病状況(平成26年5月診療分)

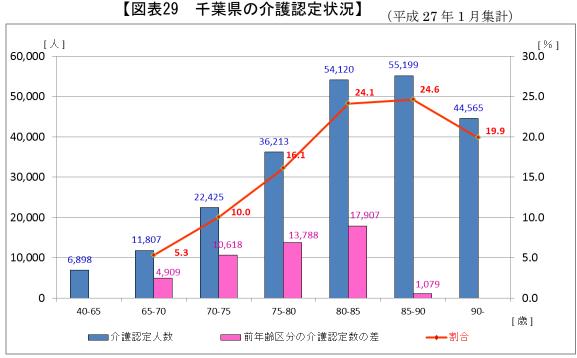
被保険者の73.2%が、何らかの生活習慣病を患っているほか、生活習慣病の医療費は、医療費全体の45%を占めています。

「KDBシステムから集計」

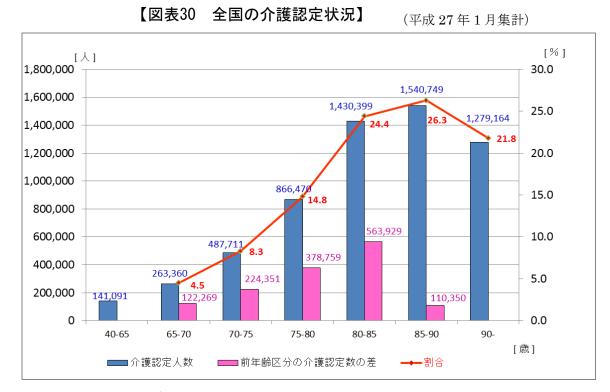
(5) 介護認定に関すること

①介護認定数と割合

千葉県における要介護・要支援の認定数の割合は、年齢層が75~80歳から80~85歳の区分にかけて、介護認定人数の伸び率が高くなっており、また年齢層85~90歳の区分において、介護認定人数が最も多い状況です。この傾向は、全国的にも同じ状況となっています。



出典 厚生労働省「介護保険 事業状況報告 年齢区分」



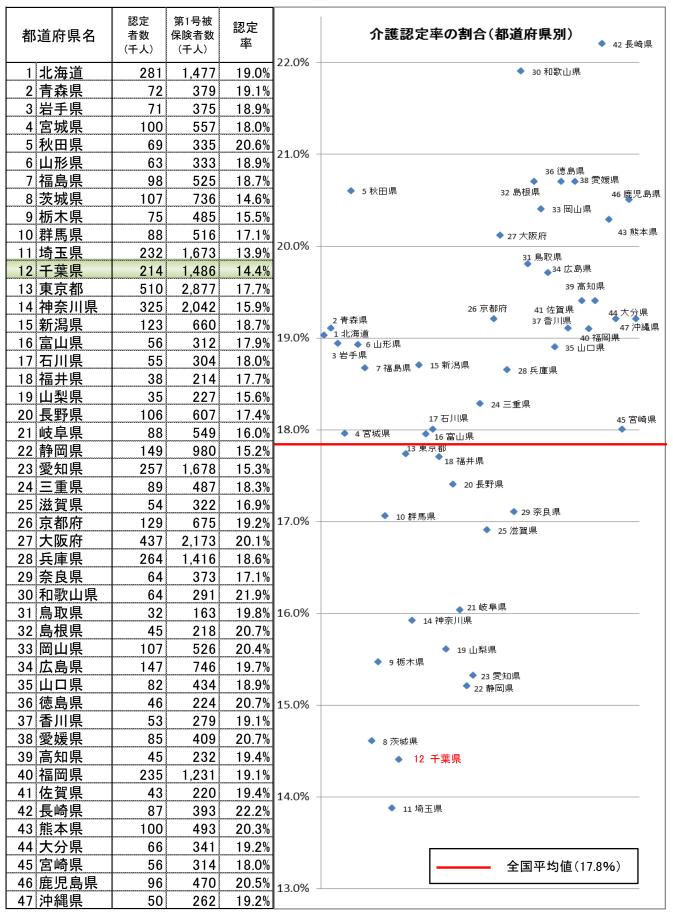
出典 厚生労働省「介護保険 事業状況報告 年齢区分」

- 20 -

②介護認定率の状況

千葉県の介護認定率(第1号被保険者に対する要介護・要支援認定者の割合)は、14.4%と低く、全国でも低い方から2位となっています。

【図表31 都道府県別 介護認定率の割合】



出典 厚生労働省一介護事業報告(平成25年度年報)

(6) これまでの保健事業実施状況

広域連合では、発足した平成20年度から保健事業を開始し、これまでに健康診査や長寿 健康増進事業をはじめ、各種事業を実施しております。

【図表32-1】

事業名		健康診査	事業			長寿健康づ	くり訪問指導	事業	
開始年度		平成20	 年度			平月	戊21年度		
目的	見し、予防や	や早期治療に 針の健康を保	がある者を つなげてい 持・増進す	くこと	レセプト情で、重複により が訪問により や健康管理に 正化や疾病の	者・頻回受 、本人及ひ 関する生活	:診者等を持 べその家族に 指導を実施	曲出し、保 に受診方法 をし、医療	と健師等 この改善
対象者	被保険者	(受診対象外	の者を除く)	被保険者(頻回受診者	¹ 、重複受記	②者等)	
実施方法	市町村と刻	委託方式によ	る		市町村と委	託方式によ	る		
実施体制	市町村ごと	ごに契約を締	f結		市町村の保 を行う。市町 連合から保健 指導を行う。	村の保健師	iが対応でき	きない場合	、広域
事業内容	無の検査、 血液検査、 に (健診追加巧	₹長・体重の 保検査			レセプト抽 対象者の身 握。 対象者と訪問。	体障害者手	帳の有無る		
	平成22年度	1,	016,401,376	円	平成22年度		1,444,087	円	
	平成23年度	1,	261,008,461	円	平成23年度	1,123,087 円			
事業費	平成24年度	1,	476,785,804	円	平成24年度		3,521,213	円	
	平成25年度	1,	576,990,344	円	平成25年度	3,374,067 円			
	平成26年度	1,	756,387,554	円	平成26年度		3,397,092	円	
	実施年度	対象者数	受診者数	受診率	実施年度	実 施 市町村数	訪問者数	改善者数	改善率
- -	平成22年度	516,873人	143,603人	27.8%	平成22年度	3	30人	10人	33.3%
成果	平成23年度	534,241人	156,378人	29.3%	平成23年度	5	46人	22人	47.8%
及び	平成24年度	558,558人	173,330人	31.0%	平成24年度	17	115人	49人	42.6%
効 果	平成25年度	585,875人	185,900人	31.7%	平成25年度	14	100人	41人	41.0%
	平成26年度 (速報値)	608,912人	200,487人	32.9%	平成26年度	13	108人	33人	30.6%
課題	当広域連合 も比較的上位 増で推移して	立の受診率と ている。 ご受診率に差 私い市町村で を解消する必	きがあり、高 *9.0%となっ	、例年微 い市町村	年間に実施 訪問につい 低い状況とな	ては、市町			

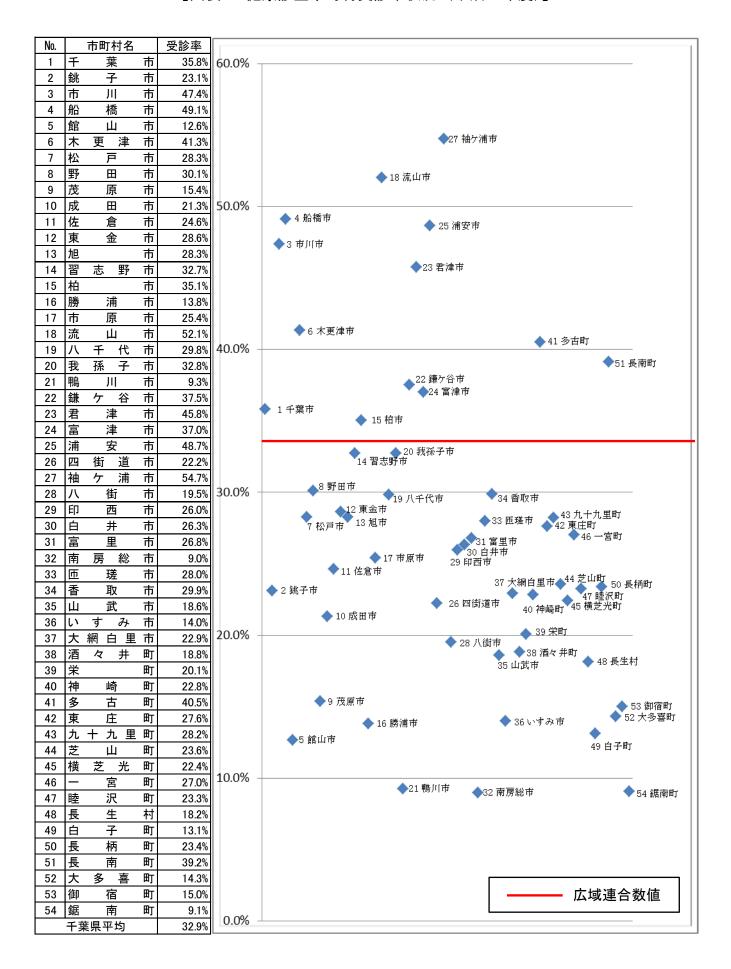
【図表32-2】

事業名		長寿健康増進事業	[医療費通知事業	
開始年度		平成20年度			平成21年度
目的	長年社会に貢献のため、市町村が国が特別調整交付		む事業に対し、	せすることによ	かかった医療費の額をお知らり、被保険者の健康に対する 療保険の健全な運営に資する う。
対象者	被保険者(全員	į)		被保険者(全	員)
実施方法	市町村が主体と	なって事業を実	施	広域連合が実施	施
実施体制	市町村の各担当	i部署		業務委託によ	り実施
事業内容	平成26年度の主な会会をは、 ・健康教育、健康相 ・スポーツ大会、社会 ・人間ドック等の費用 ・はり・きゅう等の費り ・肺炎球菌予防接種 ・運動教室等の助成 ・その他、健康増進	談等 会参加活動等の費月 引助成 用助成 重の費用助成 試	2 用助成 1 45 29 45 1	(通知内容) ・医療機関等の名 ⁵	外来/歯科/調剤/柔整等)
	平成22年度		158,916,708 円		95,214,344 円
	平成23年度 168,348,089 円			平成23年度	104,887,088 円
事業費	平成24年度		189,763,230 円	平成24年度	110,524,489 円
	平成25年度		234,262,461 円	平成25年度	116,476,238 円
	平成26年度		238,462,318 円	平成26年度	124,789,805 円
	実施年度	実 施 市町村数	事業数	実施年度	発送件数
成果	平成22年度	36	49	平成22年度	1,475,833 件
	平成23年度	48	127	平成23年度	1,555,610 件
及び	平成24年度	53	112	平成24年度	1,637,228 件
効 果	平成25年度	54	121	平成25年度	1,717,941 件
	平成26年度	53	125	平成26年度	1,785,485 件
課題	県内一部の市町村において、事業が展開されていない。 健康教育・健康相談、運動教室といった事業を 実施している市町村が少ない。 ※一団体で複数の事業を実施している団体あり。				

【図表32-3】

事業名	後急	発医薬品普及推進事業				
開始年度		平成23年度				
目的	被保険者の医療費負担の軽減及び医療保険財政の改善を目的に、服用している先発医薬品をジェネリック医薬品に切り替えた場合の差額の通知を行い、ジェネリック医薬品の利用促進を目的に行う。					
対象者	被保険者(抽	出条件対象者)				
実施方法	広域連合が実施	施				
実施体制	業務委託によ	り実施				
事業内容	(通知時期) 年3回 (抽出対象) ジェネリック医薬品に切り替えた際、薬代が月 200円以上軽減すると見込まれる者 (対象薬効) 5種(循環器官用剤、呼吸器官用剤、消化器官 用剤、糖尿病用剤、外皮用剤)					
	平成22年度	未実施				
	平成23年度	6,939,828 円				
事業費	平成24年度	8,842,564 円				
	平成25年度	8,876,420 円				
	平成26年度	8,757,990 円				
	実施年度	発送件数				
成果	平成22年度	未実施				
	平成23年度	75,464 件				
及び	平成24年度	78,412 件				
効 果 	平成25年度	80,303 件				
	平成26年度	80,400 件				
課題	平成26年度の数 に対し、低い率とな 【図表34参照】	量シェアは、49.2%と国の目標値60% さっている。				

【図表33 健康診査市町村受診率状況(平成26年度)】



【図表34 ジェネリック医薬品数量シェア市町村比較(平成26年度】

No.	市町村名			数量シェア						
INU.		山川竹石		60%以上	55 ~ 59%	50~54%	45 ~ 49%	40~44%	40%未満	
1	千	葉	市				47.9%			
2	銚	子	市					40.4%		
3	市	JI	市				47.0%			
4	船	橋	市			50.1%				
5	館	Щ	市				49.3%			
6	木	更 津	市					43.4%		
7	松	戸	市			51.5%				
8	野	H	市			53.8%				
9	茂	原	市				45.7%			
10		田	市			51.3%				
11	佐		市				48.4%			
12		金	市			52.7%			***************************************	
13	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		市	68.8%						
14		志野	市			53.6%				
15	(www.www.		市				47.5%			
16		·····································	市					***************************************	31.0%	
17		原	市				48.9%			
18		<u>"</u>	市		56.5%		. 3.0 /0			
19		千 代	市		00.070		49.4%		***************************************	
20		孫子	市			53.0%	10.170			
21	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,) 	市			00.070	48.4%			
22		 ケ 谷	市			54.8%	40.470			
23			市			34.0%		43.1%		
23 24		津 津	市				45.0%	43.1%		
-	(consesses of the consesses of the conse	/手 安	市				40.0%	40.70/		
25	~~~~~	~~~~				FO 10/		42.7%		
26		街道	市			52.1%	40.5%			
27		<u>ケ 浦</u>	巿				48.5%			
28	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	<u></u> 街	巿			54.8%				
29	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		市				47.4%			
30	,		巿			51.6%				
31		里	市		58.6%					
32		<u>房</u> 総	市			51.1%				
33	(concentration)	<u>瑳</u>	市					41.1%		
34		取	市				48.7%			
35		武	市			50.0%				
36		す み	市				45.3%			
37		網白里	市				48.4%			
38		<u> </u>	町		56.4%					
39			町			52.0%				
40		崎	町					41.0%		
41	(consesses of the consesses of the conse	古	町			54.0%				
42		庄	町					41.0%		
		十九里	町				49.0%			
44		Щ	町		58.5%					
45		芝光	町				45.5%			
46		宮	町				47.1%			
47	睦	沢	町					42.3%		
48	,	生	村				48.6%			
49		子	町			54.6%				
50		 柄	町				48.6%			
51		南	町					***************************************	34.5%	
52		多喜	町				45.6%		J 1.07	
53		宿	町				10.070	41.4%		
	,	—— <u>但</u> 南	町		57.2%			¬1. ¬ /0		
54			141		J / .∠ /0 {	i i		i		

3 現状分析結果と健康課題等

(1) 被保険者の健康に関すること

		現状分析	健康課題等
健	康寿命	千葉県 全国平均 順位 男性 71.62歳 70.42歳 3位 女性 73.53歳 73.62歳 27位 【図表7.8参照】	現状は、男性は3位と上位にあるが、女性は27位と全国平均値を下回っている。
		〇疾病状況分析 (医療費ベース)	
	レセプトデータ	広域連合全体(中分類) 高血圧性疾患、脳梗塞、腎不全と上位3位を生活習慣病が占めている。 【図表20参照】 入院の男性(中分類) 脳梗塞、その他の心疾患、その他の悪性新生物と生活習慣病が占めている。 【図表23参照】 入院の女性(中分類) 骨折が県内全ての二次保健医療圏の1位を占めており、続いて脳梗塞、その他の心疾患となっている。 【図表23参照】 外来の男性(中分類) 腎不全、高血圧性疾患、糖尿病と生活習慣病が占めている。	広域連合全体では、何らかの生活習慣病を患っている被保険者が、全体の73.2%となっており、また、医療費ベースでは45%を占めている。生活習慣病の発症を減少させ、重症化を予防していく必要がある。 入院の女性では、骨折が多いことから、有効な保健事業を実施し、その割合を減少させる必要がある。 【図表28参照】
分析		外来の女性(中分類) 高血圧性疾患、腎不全の次に歯肉炎・歯周疾患となっている。 【図表24参照】 〇疾病状況分析(レセプト件数ベース) 広域連合全体(中分類) 高血圧性疾患の次に歯科診療(歯肉炎・歯周疾 患、う蝕)が上位2、3位を占めている。 【図表28参照】	歯科(歯肉炎・歯周疾患、う蝕)が受診率の上位を占めているが、二次保健医療圏で比較すると県南・県東部の地区において低い受診率となっており、被保険者の受診意識の向上を図る取り組みが必要である。 【図表27参照】
	健康診査事業	千葉県の健康診査受診率は、32.9%(平成26年度)となっており、全国的にも比較的上位の受診率となっている。しかしながら、構成市町村の間で受診率にバラツキが生じている。 【図表33参照】 全市町村の健康診査データが構築されていないため、分析ができない。 健康診査データ構築状況 28/54 市町村	市町村間で受診率にバラツキがあり、受診率が向上する有効な取り組みを市町村間で共有し、ボトムアップを図り、広域連合全体の受診率を向上させる必要がある。 【図表33参照】 健康診査結果データを早急に構築していく必要がある。
	介護データ	千葉県は、※介護認定率が、14.4%(平成25年度)となっており、全国平均値 17.8%と比較してもかなり低く、全国でも低い方から2番目の位置となっている。 【図表31参照】 ※介護認定率 第1号被保険者に対する要介護・要支援認定者の割合	引き続き、介護認定率の低い状態を維持するとともに、介護認定数の増加人員が多い区分 (75~80歳から80~85歳)にかけての介護予防事業が重要。 【図表29.30参照】
	 当たり 給付費 較	千葉県は、796,453円(平成25年度)となっており、全国平均値929,573円と比較してもかなり低く、全国でも低い方から4番目の位置となっている。 【図表12参照】	引き続き、一人当たり医療給付費の低い状態を 維持するとともに、データヘルス計画で各種保健 事業を展開し、医療費の適正化に努めることが重 要。

(2) 後期高齢者医療制度の安定的な運営に関すること

	現、状、分、析	健康課題等
医療資源の 整備状況	医師・歯科医師・病床数(10万人当たり)	医療資源が不足している医師数、病床数については、今後の被保険者が増加するうえで必要な医療資源の数量を確保していくことが重要。
被保険者に 対け持増進活 動への支援	長寿健康増進事業を実施 (1)健康教育・健康相談 2団体 (2)スポーツ大会、社会参加活動等 1団体 (3)人間ドック等助成事業 45団体 (4)はり・きゅう等助成事業 29団体 (5)肺炎球菌予防接種助成事業 45団体 (6)運動教室等の助成事業 1団体 (7)その他、健康増進に資する助成事業 2団体 実施市町村数 53/54 市町村 125事業 (平成26年度) 【図表32-2参照】	事業効果の数値化は困難であるが、本事業の実施により健康寿命の引き上げ、また、一人当たり 医療給付費の抑制にある程度は寄与していると思 われる。 引き続き、県内の全市町村おいて、何らかの健 康保持増進事業を実施することが重要。
医療費適正 化事業	(1)長寿健康づくり訪問指導事業を実施 頻回受診者、重複受診者等を対象に広域連合の保 健師若しくは市町村保健師において、訪問事業を実 施。 当事業を平成21年度から開始し、平成27年度の実 施をもって、県内全ての市町村において実施される 見込み。 実施市町村数 13市町村 年間訪問者数 108名 (平成26年度) 【図表32-1参照】	年間に訪問事業を実施する市町村数及び訪問対象者数が、千葉県市町村数及び被保険者数の割合からみると、事業展開の規模が小さい。
	 (2)後発医薬品推進事業を実施 ・後発医薬品差額通知(約80,000通/年) ・ジェネリック医薬品希望カードの配布 数量シェア 49.2% (平成26年度) 【図表32-3、34参照】 	「後発医薬品のさらなる使用促進のためのロードマップ」に掲載された目標数量シェア 60% (平成29年度末)を超えるための更なる事業展開が必要。
	(3)適正受診、かかりつけ医の周知 ・医療費通知 1,785,485通/年 ・ガイドブック、小冊子を作成 (平成26年度) 【図表32-2参照】	事業効果を数値で見てとれないが、医療費通知 による医療機関等の不正受給の抑止効果、また、 被保険者の適正受診に係る意識付け等に繋がって いると考えている。

(3) 健康課題のまとめ

① 健康診査受診率の向上に関する課題

被保険者の7割以上が、何らかの生活習慣病により医療機関を受診しており、「高血圧性疾患」「脳梗塞」「腎不全」が、性別や入院・外来を問わず、医療費の上位を占めています。

また、生活習慣病に係る医療費の割合が全体の45%となっている現状を踏まえ、 生活習慣病を早期に発見し、早期に治療を行い、そして重症化予防に繋げていくこ とが、当広域連合における喫緊の課題となっています。

被保険者が自らの健康状態を把握する機会である「健康診査」の実施は、この課題解決に向けた重要な事業であり、当広域連合でも発足当時から積極的に推進してきたところですが、その受診率は毎年微増しているものの30%台に留まっており、約7割の方が未受診となっています。

県内の受診率の傾向は、県北部・西部で高い受診率となっている反面、県中央部・南部・東部にかけて低い傾向となっています。受診率を向上させる有効な取り組みを市町村間で共有しボトムアップを図るなど、さらなる対策が求められています。

② 歯 (口腔) に対する受診意識の課題

当広域連合の一人当たり医療費の全国順位は、医科44位であるのに対し、歯科11位となっています。被保険者の歯科医療に対する意識は非常に高く、外来における受診率は男女問わず、上位を占めておりますが、県内の傾向を見ますと、県南部・東部において低い受診率となっており、地域による受診意識の差が見受けられます。

また、生活の質(QOL)を確保し、自立した生活を営んでいくためには、低栄養や誤嚥性肺炎の防止のみならず、「話す」「食べる」といった、生活における基本的な動作に係る口腔機能の維持・向上も重要なアプローチのひとつです。

被保険者は、今まで以上に歯(口腔)に対する関心を持っていただき、また、広域連合は、口腔機能の低下に伴う高齢者特有の課題への対応が求められています。

当広域連合は、本計画の計画期間である平成28年度及び29年度の健康課題を上記の2点とし、次章「4 保健事業計画の目的・目標」以下に具体的な保健事業計画を掲げます。

また、「3 現状分析結果と健康課題等」に掲載した健康課題等のうち「①健康診査受診率の向上に関する課題」及び「②歯(口腔)に対する受診意識の課題」を除く健康課題等については、解決に向けた事業手法を検討します。

4 個別保健事業計画の目的・目標

(1) 個別保健事業

健康・医療情報の分析から明らかになった健康課題に関し、次の2つの保健事業を計画に位置づけ、実施します。

①健康診査事業

②歯科健康診査事業

(2) 目標値の設定

各保健事業の目標値は次のとおりです。

なお、目標項目の詳細は、次ページ以降の個別保健事業シートのとおりです。

【図表35 個別保健事業の目標値】

	主たる		E	目標値			
個別保健事業	主 た る 目 標 項 目	現 状	目標設定の考え方	28年度	29年度		
①健康診査事業	健康診査の受診率の向上	平成26年度 受診率 32.9% 平成27年度 受診率 34.1% (見込)	過去の受診率 の伸び率から目 標値を算定。	前年度受診率 の0.9%増 35.0%	前年度受診率 の0.8%増 35.8%		
②歯科健康診査事業【新規】	歯科健康診査の 実施	平成26・27年度 は準備期間 千葉県歯科医師会 及び市町村と実施に 向け、歯科健診項目 等の仕様や実施要綱 等の整備を行う。	広域連合と ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	54市町村	54市町村		

個別保健事業シート①

個	別(呆 亻	建	事	業	①健康診査事業
事	業		Ħ		的	生活習慣病やその傾向がある者を早期に発見し、予防や早期治療に繋げていくことで、被保険者の健康 の保持・増進を図ることを目的に実施する。
対		象			者	受診時点において、有資格者である被保険者(受診対象外の者を除く)
事(業概		内要		容)	・市町村との委託方式により実施 市町村から受診対象者若しくは受診希望者に受診票を送付し、市町村と契約している医療機関若しくは 市町村が指定する施設において、健康診査を実施する。 ・健診項目 既往歴の調査、自覚症状及び他覚症状の有無の検査、身長・体重の測定、 血圧の測定、血液検査、尿検査 ※健診追加項目(貧血検査、心電図検査、眼底検査)
実	施		機		関	広域連合及び市町村
実	施		方		法	個別健診(市町村と契約する医療機関等) 集団健診(保健センター等)
実	施		体		制	市町村により異なる
受	実 施	計画	書	の作	成	市町村は、目標受診率を記載した健康診査実施計画書(前年度の実績報告を含む)を作成し、事業を展開していく。
診率向上	実の取	施り		画と	書め	広域連合は、市町村が作成した健康診査実施計画書を一覧にし、市町村へフィードバックする。
への取組	保健の		業 実	兑 明		広域連合は、市町村実務担当者を対象とした説明会を開催し、受診率が大幅に向上した市町村の取組み 等の好事例を取り上げ、情報の共有化に努める。
み			:向け の	た課題 実		広域連合は、受診率が伸び悩んでいる市町村を対象に課題の原因や対策の共有化を図るため、意見交換の場として課題検討会を実施する。

目標	目 標 値					
日际	現 状	平成28年度	平成29年度	評価方法		
健康診査受診率 の向上	平成27年度 受診率見込み 34.1%	35.0% (前年度受診率 +0.9%)	35.8% (前年度受診率 +0.8%)	実施年度の 受診率の評価		
未受診者に対する受診勧奨	未実施	5市町村	8市町村	市町村の実施状況		

個別保健事業シート②

個	別保	健事	事業	②歯科健康診査事業【新規】
事	業		的	口腔機能低下や、肺炎等の疾病を予防にするとともに、口腔機能の状態を把握することにより、口腔機能の維持・改善を目的に実施する。
対	Ę	R	者	前年度に75歳に到達した者で、受診時点において有資格者である被保険者 (受診対象外の者を除く)
事(容)	千葉県歯科医師会との委託方式により実施 市町村から受診対象者若しくは受診希望者に受診票を送付し、千葉県歯科医師会の会員である協力 歯科医療機関において歯科健康診査を受診する。 診査項目 ・口腔診査 歯の状況、歯周病の状況、その他の所見(義歯の状態、口腔軟組織疾患、顎関節異常、 口腔乾燥、口腔清掃状況)、口腔機能の状態(口唇・舌機能診査、嚥下機能診査) 指導項目 ・口腔衛生指導 ・食事生活指導
実	施	機	関	広域連合・市町村・千葉県歯科医師会
実	施	方	法	個別健診(千葉県歯科医師会の会員である協力歯科医療機関)
実	施	体	制	千葉県歯科医師会との委託方式

目標	目標値						
目標	現 状	平成28年度	平成29年度	評価方法			
歯科健康診査の実施	【新規事業】	54市町村	54市町村	市町村の実施状況			
歯科健康診査受診率の向上	【新規事業】	_	前年度受診率 十1%	実施年度の 受診率の評価			

5 その他の事業

当広域連合は、前掲の保健事業のほか、市町村と連携した被保険者への支援や後期高齢者医療制度の健全な運営に関する取組として、次の事業を併せて実施します。

【図表36 その他の事業】

事業区分	事業名称
(1) 抽促除老人の主誓事業	①長寿健康増進事業 (P23 図表32-2)
(1)被保険者への支援事業	②生活習慣病の重症化予防事業※
	②長寿健康づくり訪問指導事業 (P22 図表32-1)
(2)被保険者への啓発事業	③後発医薬品普及推進事業 (P24 図表32-3)
	④医療費通知事業 (P23 図表32-2)

^{※「}②生活習慣病の重症化予防事業」については、事業手法を検討予定。

6 計画の評価及び周知

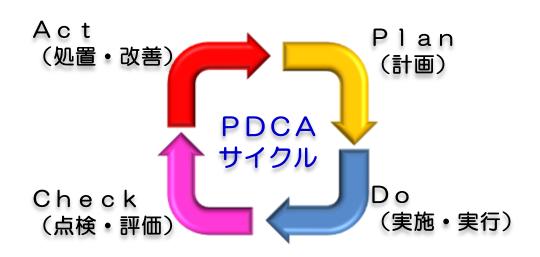
(1)計画の評価方法

保健事業計画(データヘルス計画)は、レセプト・健診情報等のデータを収集・分析し、 それに基づいて、保健事業を「PDCAサイクル」で効果的・効率的に実施するために策定 された事業計画です。

本計画の評価については、計画 (Plan) に従って、施策 (事業) を実施 (Do) したことに対し、その達成度をはじめ、有効性、効率性等の観点から分析・点検・評価 (Check) を行い、その評価結果をもとに、各施策 (事業) の見直し (Act) を行うとともに、計画 (Plan (次期計画を含む)) にも反映させていきます。

この評価方法「PDCAサイクル」を繰り返すことで課題解決を図りながら、評価結果をフィードバックした後に市町村の意見を次期計画に反映していく等、目標達成までの精度向上を図ることとします。

また、評価にあたっては事業ごとに進捗状況を確認し、毎年度評価を行います。計画最終年度(平成29年度)には、計画期間における事業の総合的な評価を行います。



(2)計画の公表及び周知

本計画及び計画に掲げた目標の進捗・成果に関する評価の結果については、広報紙、ホームページ等で公表するとともに、被保険者や市町村等関係機関へ効果的に周知を行います。

7 その他

(1) 個人情報保護に関する事項

本計画の策定及び実施に際して、利用する個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」「千葉県後期高齢者医療広域連合個人情報保護条例」「情報セキュリティーポリシー(広域連合及び構成市町村が定める)」等に基づき、適正に管理します。

また、健康診査及び訪問指導に関わる業務を外部に委託する際にも、個人情報が適正に取り扱われるよう委託契約書に定めるとともに、適切な指導・監督等を行い、個人情報の保護に努めます。

(2) 計画策定及び評価

本計画の策定及び評価に際しては、千葉県国民健康保険団体連合会に設置された「保健事業支援・評価委員会」を活用し、専門的知見から意見や助言を受けて必要に応じて、本計画の見直しを行います。

(3) 関係機関との連携

本計画の個別保健事業を効果的に実施するため、構成市町村及び医療機関等と連携を 図りながら取り組んでまいります。

資 料 編

1 疾病分類表(抜粋)

(大分類)	(中分類)	
大分類	中分類	大分類コード
	b-0100 感染症及び寄生虫症	a-0100
	b-0101 腸管感染症 b-0102 結核	a-0101
	b-0103 主として性的伝播様式をとる感染症	a=0102 a=0105
1 感染症及び	b-0104 皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患	a-0103
寄生虫症	b-0105 ウイルス肝炎 b-0106 その他のウイルス疾患	a-0105
	b-0106 その他のサイルス疾患 b-0107 真菌症	a=0105 a=0104
	b-0108 感染症及び寄生虫症の続発・後遺症	a-0105
	<u>b-0109</u> その他の感染症及び寄生虫症	a-0105
	b-0200 新生物 b-0201 胃の悪性新生物	a=0200 a=0201
	b-0202 結腸の悪性新生物	a-0202
	b-0203 直腸 S 状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	a-0202
	<u>b-0204</u> 肝及び肝内胆管の悪性新生物 <u>b-0205</u> 気管, 気管支及び肺の悪性新生物	a-0204 a-0203
	b-0206 乳房の悪性新生物	a-0204
	b-0207 子宮の悪性新生物	a-0204
	b-0208 悪性リンパ腫 b-0209 白血病	a-0204 a-0204
	b-0210 その他の悪性新生物	a-0204
	b-0211 良性新生物及びその他の新生物	a-0205
2 新生物		
2 新生物		
	1 0000 点次及对外生产四页在中光对对文点操作の序	0200
3 血液及び造	b-0300 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障 b-0301 貧血	a-0300 a-0301
血器の疾患並	b-0302 その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	a-0302
びに免疫機構 の障害		
	b-0400 内分泌,栄養及び代謝疾患	a-0400
	b-0401 甲状腺障害	a-0401
	b-0402 潜尿病	a-0402
	b-0403 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	a-0403
4 内分泌, 栄		
養及び代謝疾		
患		
	b-0500 精神及び行動の障害	a-0500
	b-0501 血管性及び詳細不明の認知症 b-0502 精神作用物質使用による精神及び行動の障害	a=0504 a=0504
こ 小主 もも コニッパノー	b-0503 統合失調症,統合失調症型障害及び妄想性障害	a-0504 a-0501
5 精神及び行 動の障害	b-0504 気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む)	a-0502
刘公任日	b-0505 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	a-0503
	b-0506 知的障害<精神遅滞> b-0507 その他の精神及び行動の障害	a=0504 a=0504
	V VOVI FC V/IEV/相刊X UT1 期以/厚音	a 0004

(小分類)

l	误/	
1	分類名	中分類
		コード
	感染症及び寄生虫症	b-0100
c-0101	原因の明示された腸管感染症	b-0101
c-0102	感染症と推定される下痢及び胃腸炎	b-0101
c-0103	呼吸器結核	b-0102
c-0104	その他の結核	b-0102
c-0105	百日咳	b-0109
c-0106	敗血症	b-0109
c-0107	その他の細菌性疾患	b-0109
c-0108	梅毒	b-0103
c-0109	淋菌感染症	b-0103
c-0200	新生物	b-0200
c-0201	口唇, 口腔及び咽頭の悪性新生物	b-0210
c-0202	食道の悪性新生物	b-0210
c-0203	胃の悪性新生物	b-0201
c-0204	結腸の悪性新生物	b-0202
c-0205	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	b-0203
	肛門及び肛門管の悪性新生物	b-0210
c-0207	肝及び肝内胆管の悪性新生物	b-0204
c-0208	胆のう及びその他の胆道の悪性新生物	b-0210
c-0209	膵の悪性新生物	b-0210
c-0210	その他の消化器の悪性新生物	b-0210
c-0210 c-0211	での他の個に番の悪性利生物 喉頭の悪性新生物	b-0210 b-0210
c-0211 c-0212	気管、気管支及び肺の悪性新生物	b-0210 b-0205
c = 0212 c = 0213	ス官、 双官 文及 いかの 密性利生物 その他の呼吸器及び胸腔内臓器の悪性新生物	·
***************		b-0210
c-0214	骨及び関節軟骨の悪性新生物	b-0210
	皮膚の悪性黒色腫	b-0210
c-0216	その他の皮膚の悪性新生物	b-0210
	中皮及び軟部組織の悪性新生物	b-0210
c-0218	乳房の悪性新生物	b-0206
c-0219	子宮頸(部)の悪性新生物	b-0207
c-0220	子宮体(部)の悪性新生物	b-0207
c-0221	子宮の部位不明の悪性新生物 	b-0207
	の他の女性生殖器の悪性新生物 その他の女性生殖器の悪性新生物	b-0210
c-0223	前立腺の悪性新生物	b-0210
c=0224 c=0225	おこなり悪性利主物 その他の男性生殖器の悪性新生物	b-0210
c-0226		b-0210 b-0210
c-0227	膀胱の悪性新生物	b-0210
c-0228	その他の尿路の悪性新生物	b-0210
c-0229	眼及び付属器の悪性新生物	b-0210
c-0230	中枢神経系の悪性新生物	b-0210
c-0231	甲状腺の悪性新生物	b-0210
c-0232	ホジキン病	
c-0233	非ホジキンリンパ腫	b-0208
		b=0208 b=0208
c=0234		b-0208
c=0234 c=0235	万正 小 フ イン リ ン ハ 個 白 血 病	b-0208 b-0209
c-0235	白血病 その他のリンバ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物	b-0208 b-0209 b-0210
c-0235 c-0236	自血病 その他のリンバ組織、溶血組織及び関連組織の悪性新生物 その他の悪性新生物	b-0208 b-0209 b-0210 b-0210
c-0235 c-0236 c-0300	自血病 その他のリンバ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物 その他の悪性新生物 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	b-0208 b-0209 b-0210 b-0210 b-0300
c-0235 c-0236 c-0300 c-0301	自血病 その他のリンバ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物 その他の悪性新生物 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 鉄欠乏性貧血	b-0208 b-0209 b-0210 b-0210 b-0300 b-0301
c-0235 c-0236 c-0300 c-0301 c-0302	自血病 その他のリンバ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物 その他の悪性新生物 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 鉄欠乏性貧血 その他の貧血	b-0208 b-0209 b-0210 b-0210 b-0300 b-0301 b-0301
c-0235 c-0236 c-0300 c-0301 c-0302	白血病 その他の男性新生物 一直液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 鉄欠乏性貧血 その他の貧血 出血性の病態並びにその他の血液及び造血器の疾患	b-0208 b-0209 b-0210 b-0210 b-0300 b-0301
c-0235 c-0236 c-0300 c-0301 c-0302 c-0303 c-0304	自血病 その他のリンバ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物 その他の悪性新生物 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 鉄欠乏性貧血 その他の貧血	b-0208 b-0209 b-0210 b-0210 b-0300 b-0301 b-0301 b-0302 b-0302
c-0235 c-0236 c-0300 c-0301 c-0302 c-0303 c-0304 c-0400	白血病 その他の男性新生物 上 次の他の悪性新生物 上 次の他の悪性新生物 上 液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 鉄欠乏性貧血 その他の貧血 出血性の病態並びにその他の血液及び造血器の疾患 免疫機構の障害 内分泌、栄養及び代謝疾患	b-0208 b-0209 b-0210 b-0210 b-0300 b-0301 b-0301 b-0302 b-0302 b-0400
c-0235 c-0236 c-0300 c-0301 c-0302 c-0303 c-0304 c-0400 c-0401	白血病 その他の悪性新生物 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 鉄欠乏性貧血 その他の負血 出血性の病態並びにその他の血液及び造血器の疾患 し出血性の病態並びにその他の血液及び造血器の疾患	b-0208 b-0209 b-0210 b-0210 b-0300 b-0301 b-0301 b-0302 b-0302
c-0235 c-0236 c-0300 c-0301 c-0302 c-0303 c-0304 c-0400	白血病 その他の男性新生物 その他の悪性新生物 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 鉄欠乏性貧血 との他の質血 出血性の病態並びにその他の血液及び造血器の疾患 免疫機構の障害 内分泌、栄養及び代謝疾患 甲状腺中毒症	b-0208 b-0209 b-0210 b-0210 b-0300 b-0301 b-0301 b-0302 b-0302 b-0400 b-0401
c-0235 c-0236 c-0300 c-0301 c-0302 c-0303 c-0304 c-0400 c-0401 c-0402	白血病 その他のリンバ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物 その他の悪性新生物 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 鉄欠乏性貧血 その他の貧血 出血性の病態並びにその他の血液及び造血器の疾患 免疫機構の障害 内分泌、栄養及び代謝疾患 甲状腺中毒症 甲状腺炎 その他の甲状腺障害	b-0208 b-0209 b-0210 b-0210 b-0300 b-0301 b-0301 b-0302 b-0400 b-0401 b-0401
c-0235 c-0236 c-0300 c-0301 c-0302 c-0303 c-0304 c-0400 c-0401 c-0402 c-0403	白血病 その他の男性新生物 その他の悪性新生物 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 鉄欠乏性貧血 との他の質血 出血性の病態並びにその他の血液及び造血器の疾患 免疫機構の障害 内分泌、栄養及び代謝疾患 甲状腺中毒症 甲状腺炎	b-0208 b-0209 b-0210 b-0210 b-0300 b-0301 b-0301 b-0302 b-0400 b-0401 b-0401
c-0235 c-0236 c-0300 c-0301 c-0302 c-0303 c-0304 c-0400 c-0401 c-0402 c-0403 c-0404	白血病 その他のリンバ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物 その他の悪性新生物 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 鉄欠乏性貧血 その他の貧血 出血性の病態並びにその他の血液及び造血器の疾患 免疫機構の障害 内分泌、栄養及び代謝疾患 甲状腺中毒症 甲状腺中毒症 甲状腺炎 その他の甲状腺障害	b-0208 b-0209 b-0210 b-0210 b-0300 b-0301 b-0301 b-0302 b-0400 b-0401 b-0401 b-0401
c-0235 c-0236 c-0300 c-0301 c-0302 c-0303 c-0400 c-0400 c-0401 c-0402 c-0403 c-0404 c-0405	白血病 その他のリンバ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物 その他の悪性新生物 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 鉄欠乏性貧血 その他の貧血 出血性の病態並びにその他の血液及び造血器の疾患 免疫機構の障害 内分泌、栄養及び代謝疾患 甲状腺中毒症 甲状腺中毒症 甲状腺炎 その他の甲状腺障害 インスリン依存性糖尿病	b-0208 b-0209 b-0210 b-0210 b-0300 b-0301 b-0301 b-0302 b-0400 b-0401 b-0401 b-0401 b-0402 b-0402 b-0402
c-0235 c-0236 c-0300 c-0301 c-0302 c-0303 c-0304 c-0400 c-0401 c-0402 c-0403 c-0404 c-0405 c-0406	白血病 その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物 その他の悪性新生物 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 鉄欠乏性貧血 その他の貧血 出血性の病態並びにその他の血液及び造血器の疾患 免疫機構の障害 内分泌、栄養及び代謝疾患 甲状腺中毒症 甲状腺中毒症 甲状腺炎 その他の甲状腺障害 インスリン依存性糖尿病 インスリン非依存性糖尿病 その他の糖尿病	b-0208 b-0209 b-0210 b-0300 b-0301 b-0301 b-0302 b-0400 b-0401 b-0401 b-0401 b-0402 b-0402 b-0402 b-0403
c-0235 c-0236 c-0300 c-0301 c-0302 c-0303 c-0304 c-0400 c-0401 c-0402 c-0403 c-0404 c-0405 c-0406 c-0407	白血病 その他の男性新生物 上 次の他の悪性新生物 上 次の他の悪性新生物 上 次を性質血 その他の資血 出血性の病態並びにその他の血液及び造血器の疾患 免疫機構の障害 内分泌、栄養及び代謝疾患 甲状腺中毒症 甲状腺炎 その他の甲状腺障害 インスリン族存性糖尿病 インスリン非依存性糖尿病 その他の糖尿病 卵巣機能障害	b-0208 b-0209 b-0210 b-0300 b-0301 b-0301 b-0302 b-0400 b-0401 b-0401 b-0401 b-0402 b-0402 b-0402 b-0403 b-0403
c-0235 c-0236 c-0300 c-0301 c-0302 c-0303 c-0400 c-0401 c-0402 c-0403 c-0404 c-0405 c-0406 c-0407 c-0409 c-0410	白血病 その他のリンバ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物 その他の悪性新生物 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 鉄欠乏性貧血 との他の貧血 出血性の病態並びにその他の血液及び造血器の疾患 免疫機構の障害 内分泌、栄養及び代謝疾患 甲状腺中毒症 甲状腺炎 その他の甲状腺障害 インスリン依存性糖尿病 インスリン依存性糖尿病 インスリン能存性糖尿病 ・クルの糖尿病 卵巣機能障害 栄養失調(症)及びビタミン欠乏症 肥満(症) 高脂血症	b-0208 b-0209 b-0210 b-0300 b-0301 b-0301 b-0302 b-0400 b-0401 b-0401 b-0401 b-0402 b-0402 b-0403 b-0403
c-0235 c-0236 c-0300 c-0301 c-0302 c-0303 c-0400 c-0401 c-0402 c-0403 c-0404 c-0405 c-0406 c-0407 c-0408	自血病 その他の男性新生物	b-0208 b-0209 b-0210 b-0300 b-0301 b-0301 b-0302 b-0400 b-0401 b-0401 b-0401 b-0402 b-0402 b-0402 b-0403 b-0403
c-0235 c-0236 c-0300 c-0301 c-0302 c-0303 c-0400 c-0401 c-0402 c-0403 c-0404 c-0405 c-0406 c-0407 c-0409 c-0410	白血病 その他のリンバ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物 その他の悪性新生物 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 鉄欠乏性貧血 との他の貧血 出血性の病態並びにその他の血液及び造血器の疾患 免疫機構の障害 内分泌、栄養及び代謝疾患 甲状腺中毒症 甲状腺炎 その他の甲状腺障害 インスリン依存性糖尿病 インスリン依存性糖尿病 インスリン能存性糖尿病 ・クルの糖尿病 卵巣機能障害 栄養失調(症)及びビタミン欠乏症 肥満(症) 高脂血症	b-0208 b-0209 b-0210 b-0300 b-0301 b-0301 b-0302 b-0400 b-0401 b-0401 b-0401 b-0402 b-0402 b-0403 b-0403
c-0235 c-0236 c-0300 c-0301 c-0302 c-0303 c-0400 c-0401 c-0402 c-0403 c-0404 c-0405 c-0406 c-0409 c-0410 c-0411	白血病 その他のリンバ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物 その他の悪性新生物 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 鉄欠乏性貧血 との他の貧血 出血性の病態並びにその他の血液及び造血器の疾患 免疫機構の障害 内分泌、栄養及び代謝疾患 甲状腺中毒症 甲状腺炎 その他の甲状腺障害 インスリン依存性糖尿病 インスリン依存性糖尿病 インスリンは存性糖尿病 ・ スリンを存性糖尿病 ・ スリル・ スリン・ ななど ない といる はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます	b-0208 b-0209 b-0210 b-0300 b-0301 b-0301 b-0302 b-0400 b-0401 b-0401 b-0401 b-0402 b-0402 b-0402 b-0403 b-0403 b-0403
c-0235 c-0236 c-0300 c-0301 c-0302 c-0303 c-0400 c-0401 c-0402 c-0403 c-0404 c-0405 c-0406 c-0407 c-0408 c-0409 c-0411 c-0412	自血病 その他の男性新生物 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 鉄欠乏性貧血 その他の質血 出血性の病態並びにその他の血液及び造血器の疾患 免疫機構の障害 内分泌、栄養及び代謝疾患 甲状腺・中毒症 甲状腺炎 その他の甲状腺障害 インスリン族存性糖尿病 インスリン非依存性糖尿病 インスリン非依存性糖尿病 その他の糖尿病 卵巣機能障害 栄養失調(症)及びビタミン欠乏症 肥満(症) 高脂血症 「格別量減少(症) その他の内分泌、栄養及び代謝疾患 精神及び行動の障害 血管性及び詳細不明の認知症	b-0208 b-0209 b-0210 b-0210 b-0300 b-0301 b-0302 b-0400 b-0401 b-0401 b-0401 b-0402 b-0402 b-0403 b-0403 b-0403 b-0403
c-0235 c-0236 c-0300 c-0301 c-0302 c-0303 c-0404 c-0402 c-0404 c-0405 c-0406 c-0407 c-0408 c-0401 c-0411 c-0412 c-0500	白血病 その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物 その他の悪性新生物 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 鉄欠乏性貧血 その他の貧血 出血性の病態並びにその他の血液及び造血器の疾患 免疫機構の障害 内分泌、栄養及び代謝疾患 甲状腺・毒症 甲状腺・中毒症 甲状腺炎 その他の甲状腺障害 インスリンまでな存性糖尿病 インスリンまで存性糖尿病 インスリンまでな存性糖尿病 その他の糖尿病 卵巣機能障害 栄養失調(症)及びビタミン欠乏症 肥満(症) 高脂血症 体後量減少(症) その他の内分泌、栄養及び代謝疾患 精神及び行動の障害 血管性及び詳細不明の認知症 アルコール使用く飲酒>による精神及び行動の障害	b-0208
c-0235 c-0236 c-0300 c-0301 c-0302 c-0303 c-0400 c-0401 c-0402 c-0405 c-0406 c-0407 c-0408 c-0409 c-0411 c-0500 c-0501 c-0502	自血病 その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物 その他の悪性新生物 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 鉄欠乏性貧血 その他の貧血 出血性の病態並びにその他の血液及び造血器の疾患 免疫機構の障害 内分泌、栄養及び代謝疾患 甲状腺・中毒症 甲状腺・中毒症 甲状腺・ウェー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	b-0208
c-0235 c-0236 c-0300 c-0301 c-0302 c-0303 c-0400 c-0401 c-0402 c-0405 c-0406 c-0407 c-0408 c-0409 c-0411 c-0412 c-0500 c-0501 c-0502 c-0503 c-0504	自血病 その他の男性新生物 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 鉄欠乏性貧血 その他の貧血 出血性の病態並びにその他の血液及び造血器の疾患 免疫機構の障害 内分泌、栄養及び代謝疾患 甲状腺中毒症 甲状腺炎 その他の甲状腺障害 インスリン非依存性糖尿病 インスリン非依存性糖尿病 その他の糖尿病 卵巣機能障害 栄養失調(症)及びビタミン欠乏症 肥満(症) 高脂血症 体液量減少(症) その他の内分泌、栄養及び代謝疾患 精神及び行動の障害 血管性及び詳細不明の認知症 アルコール使用く飲酒>による精神及び行動の障害 その他の精神作用物質使用による精神及び行動の障害 その他の精神作用物質使用による精神及び行動の障害	b-0208
c-0235 c-0236 c-0300 c-0301 c-0302 c-0303 c-0400 c-0401 c-0402 c-0405 c-0406 c-0407 c-0408 c-0409 c-0411 c-0412 c-0500 c-0501 c-0503 c-0504 c-0505	自血病 その他の男性新生物 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 鉄欠乏性貧血 その他の貧血 出血性の病態並びにその他の血液及び造血器の疾患 免疫機構の障害 内分泌,栄養及び代謝疾患 甲状腺中毒症 甲状腺炎 その他の甲状腺障害 インスリン依存性糖尿病 インスリン非依存性糖尿病 インスリン非依存性糖尿病 インスリン非依存性糖尿病 インスリン非体存性糖尿病 をの他の糖尿病 卵巣機能障害 栄養失調(症)及びビタミン欠乏症 肥満(症) 高脂血症 体液量減少(症) その他の内分泌、栄養及び代謝疾患 精神及び行動の障害 血管性及び詳細不明の認知症 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害 その他の精神作用物質使用による精神及び行動の障害 その他の精神作用物質使用による精神及び行動の障害 統合失調症,統合失調症型障害及び妄想性障害 気分[感情]障害(躁うつ病を含む)	b-0208
c-0235 c-0236 c-0300 c-0301 c-0302 c-0303 c-0400 c-0401 c-0402 c-0405 c-0406 c-0409 c-0411 c-0500 c-0501 c-0502 c-0503 c-0504 c-0506	自血病 その他の男性新生物 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 鉄欠乏性貧血 その他の貧血 出血性の病態並びにその他の血液及び造血器の疾患 免疫機構の障害 内分泌,栄養及び代謝疾患 甲状腺中毒症 甲状腺炎 その他の甲状腺障害 インスリン依存性糖尿病 インスリンは存性糖尿病 インスリン非依存性糖尿病 その他の糖尿病 卵巣機能障害 栄養失調(症)及びビタミン欠乏症 肥満(症) 高脂血症 体液量減少(症) その他の内分泌、栄養及び代謝疾患 精神及び行動の障害 血管性及び詳細不明の認知症 アルコール使用と飲酒>による精神及び行動の障害 その他の精神作用物質使用による精神及び行動の障害 その他の精神作用物質使用による精神及び行動の障害 その他の精神作用物質使用による精神及び行動の障害 をの他の精神作用物質使用による精神及び行動の障害 統合失調症,統合失調症型障害及び妄想性障害	b-0208
c-0235 c-0236 c-0300 c-0301 c-0302 c-0303 c-0400 c-0401 c-0402 c-0405 c-0406 c-0407 c-0408 c-0409 c-0411 c-0412 c-0500 c-0501 c-0503 c-0504 c-0505	自血病 その他の男性新生物 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 鉄欠乏性貧血 その他の貧血 出血性の病態並びにその他の血液及び造血器の疾患 免疫機構の障害 内分泌,栄養及び代謝疾患 甲状腺中毒症 甲状腺炎 その他の甲状腺障害 インスリン依存性糖尿病 インスリン非依存性糖尿病 インスリン非依存性糖尿病 インスリン非依存性糖尿病 インスリン非体存性糖尿病 をの他の糖尿病 卵巣機能障害 栄養失調(症)及びビタミン欠乏症 肥満(症) 高脂血症 体液量減少(症) その他の内分泌、栄養及び代謝疾患 精神及び行動の障害 血管性及び詳細不明の認知症 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害 その他の精神作用物質使用による精神及び行動の障害 その他の精神作用物質使用による精神及び行動の障害 統合失調症,統合失調症型障害及び妄想性障害 気分[感情]障害(躁うつ病を含む)	b-0208 b-0209 b-0210 b-0210 b-0300 b-0301 b-0301 b-0302 b-0400 b-0401 b-0401 b-0401 b-0402 b-0402 b-0403 b-0403 b-0403 b-0500 b-0501 b-0502 b-0503 b-0504

大分類		中分類	大分類コード		分類名	中分類コード
	***************************************	神経系の疾患	a-0600		神経系の疾患	b-0600
	***************************************	パーキンソン病	a-0600	***************************************	髄膜炎	b-0606
6 神経系の疾 患		アルツハイマー病 てんかん	a-0600 a-0600		中枢神経系の炎症性疾患 脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	b-0606 b-0606
		脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	a-0600		パーキンソン病	b-0601
		自律神経系の障害	a-0600	***************************************	アルツハイマー病	b-0602
		その他の神経系の疾患	a-0600		多発性硬化症	b-0606
		眼及び付属器の疾患	a-0700		眼及び付属器の疾患	b-0700
	***************************************	結膜炎	a-0702		麦粒腫及びさん粒腫	b-0704
	***************************************	白内障	a-0701		涙器の障害	b-0704
		屈折及び調節の障害 その他の眼及び付属器の疾患	a-0702 a-0702	c=0703	角膜炎	b-0701 b-0704
	D 0104	での他の収入の自済商品の大心	a 0102		白内障	b-0702
7 眼及び付属					網膜剥離及び裂孔	b-0704
器の疾患					網膜血管閉塞症	b-0704
				c-0708	緑内障	b-0704
				c-0709		b-0704
					屈折及び調節の障害	b-0703
					盲<失明>及び低視力 その他の眼及び付属器の疾患	b-0704 b-0704
	h-0800	耳及び乳様突起の疾患	a-0800	-i	耳及び乳様突起の疾患	b-0704 b-0800
[.		4人の名様大陸の大忠 外耳炎	a-0800 a-0801		外耳炎 外耳炎	b-0800 b-0801
[.	***************************************	その他の外耳疾患	a-0801		耳垢栓塞	b-0802
8 耳及び乳様	b-0803	中耳炎	a-0802	***************************************	その他の外耳疾患	b-0802
突起の疾患		その他の中耳及び乳様突起の疾患	a-0803		中耳炎	b-0803
 	***************************************	メニエール病	a-0804		耳管炎 	b-0804
	***************************************	その他の月疾患	a-0804		<u>耳管閉塞</u>	b-0804
 	_	その他の耳疾患 循環器系の疾患	a-0805 a-0900	Ť	<u>中耳真珠腫</u> 循環器系の疾患	b-0804 b-0900
		高血圧性疾患	a-0900		本態性(原発性)高血圧(症)	b-0901
		虚血性心疾患	a-0902		高血圧性心疾患	b-0901
		その他の心疾患	a-0903	•••••	高血圧性腎疾患	b-0901
		くも膜下出血	a-0905	c-0904	高血圧性心腎疾患	b-0901
	b-0905	脳内出血	a-0905	c-0905	4	b-0901
	1 0007	脳梗塞	a-0904		狭心症	b-0902
9 循環器系の		脳動脈硬化 (症) その他の脳血管疾患	a-0905 a-0905		急性心筋梗塞 冠動脈硬化症	b-0902 b-0902
疾患		動脈硬化(症)	a-0905		原旧性心筋梗塞 東田性心筋梗塞	b-0902 b-0902
,,,,,,	b-0910		a-0906		その他の虚血性心疾患	b-0902
	b-0911	低血圧 (症)	a-0906	***************************************	慢性リウマチ性心疾患	b-0903
	b-0912	その他の循環器系の疾患	a-0906		慢性非リウマチ性心内膜疾患	b-0903
					心筋症	b-0903
]					不整脈及び伝導障害 心不全	b-0903
					その他の心疾患	b-0903 b-0903
				c-0919	脳梗塞	b-0906
		呼吸器系の疾患	a-1000		呼吸器系の疾患	b-1000
		急性鼻咽頭炎 [かぜ] <感冒> 急性咽頭炎及び急性扁桃炎	a-1001 a-1001		急性鼻咽頭炎 [かぜ] <感冒> 急性副鼻腔炎	b-1001 b-1003
		では咽頭炎及い悪性無枕炎 その他の急性上気道感染症	a-1001 a-1001		急性咽頭炎及び急性扁桃炎	b-1003 b-1002
	b-1004	·	a-1002	***************************************	急性喉頭炎及び気管炎	b-1003
10 呼吸器系		急性気管支炎及び急性細気管支炎	a-1003		その他の急性上気道感染症	b-1003
の疾患	***************************************	アレルギー性鼻炎	a-1006		インフルエンザ	b-1011
 		慢性副鼻腔炎	a-1006	c-1007		b-1004
		急性又は慢性と明示されない気管支炎	a-1004		急性気管支炎	b-1005
 		慢性閉塞性肺疾患	a-1004 a-1005		急性細気管支炎 アレルギー性鼻炎	b-1005 b-1006
 	b-1010 b-1011	恒尽 一根 一根 一根 一根 一根 一根 一根 一	a-1005 a-1006		アレルキー性鼻炎 慢性副鼻腔炎	b-1006 b-1007
		消化器系の疾患	a-1100		消化器系の疾患	b-1100
[.	b-1101	·	a-1101	c-1101	}	b-1101
	b-1102	歯肉炎及び歯周疾患	a-1102	c-1102	歯肉炎及び歯周疾患	b-1102
	***************************************	その他の歯及び歯の支持組織の障害	a-1103	***************************************	その他の歯及び歯の支持組織の障害	b-1103
[.		胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	a-1104		口内炎及び関連疾患	b-1112
		胃炎及び十二指腸炎 アルコール性肝疾患	a=1105 a=1106	***************************************	その他の口腔, 唾液腺及び顎の疾患	b-1112 b-1104
			a=1106 a=1106		胃潰瘍 十二指腸潰瘍	b-1104 b-1104
	***************************************	肝硬変(アルコール性のものを除く)	a-1106		1 <u> </u>	b-1104
	b-1109	その他の肝疾患	a-1106		胃炎及び十二指腸炎	b-1105
		胆石症及び胆のう炎	a-1107	***************************************	その他の食道,胃及び十二指腸の疾患	b-1112
11 消化器系		膵疾患	a-1107		虫垂の疾患	b-1112
の疾患	b-1112	その他の消化器系の疾患	a-1107		鼡径ヘルニア	b-1112
					その他のヘルニア	b=1112
				***************************************	クローン病 潰瘍性大腸炎	b-1112 b-1112
				***************************************	<u> </u>	b-1112
					過敏性腸症候群	b-1112
						······ · · · · · · · · · · · · · · · ·
				c-1118		b-1112
				c=1118 c=1119	裂肛及び痔瘻	b-1112
				c-1118 c-1119 c-1120	裂肛及び痔瘻 その他の胃腸の疾患	b=1112 b=1112
				c-1118 c-1119 c-1120 c-1121	裂肛及び痔瘻	b-1112

大分類	中分類	大分類コード	分類名	中分類コード
10 PET-10	b-1200 皮膚及び皮下組織の疾患	a-1200	c-1200 皮膚及び皮下組織の疾患	b-1200
12 皮膚及び 皮下組織の疾		a-1200	c-1201 皮膚及び皮下組織の感染症	b-1201
及下組織の 次 患		a-1200	c-1202 アトピー性皮膚炎	b-1202
nex .		a-1200	c-1203 接触皮膚炎	b-1202
		a-1300	c-1300 筋骨格系及び結合組織の疾患	b-1300
		a=1301 a=1304	c-1301 関節リウマチ c-1302 痛風	b-1301 b-1301
		a=1304 a=1302	c-1302	b=1301 b=1301
		a-1302	c-1304 関節症	b-1302
13 筋骨格系		a-1302	c-1305 四肢の後天性変形	b-1310
及び結合組織		a-1302	c-1306 膝内障	b-1310
の疾患		a-1302	c-1307 関節痛	b-1310
		a-1304	c-1308 その他の関節障害	b-1310
		a-1303	c-1309 全身性エリテマトーデス <sle></sle>	b-1310
	b-1310 その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	a-1304	c-1310 乾燥症候群 [シェーグレン症候群] c-1313 脊椎障害 (脊椎症を含む)	b-1310 b-1303
			c-1314 椎間板障害	b-1304
	b-1400 腎尿路生殖器系の疾患	a-1400	c-1400 腎尿路生殖器系の疾患	b-1400
		a-1401	c-1401 急性及び急速進行性腎炎症候群	b-1401
	b-1402 腎不全	a-1401	c-1402 ネフローゼ症候群	b-1401
14 腎尿路生		a-1403	c-1403 その他の糸球体疾患	b-1401
殖器系の疾患		a-1403	c-1404 腎尿細管間質性疾患	b-1401
		a-1403	c-1405 慢性腎不全 c-1406 その他の腎不全	b-1402
		a-1403 a-1402	c-1406 その他の育不生 c-1407 尿路結石症	b-1402 b-1403
		a-1402	c-1408 膀胱炎	b-1404
	b-1500 妊娠, 分娩及び産じょく	a-1500	c-1500 妊娠, 分娩及び産じょく	b-1500
15 妊娠.分		a-1501	c-1501 自然流産	b-1501
娩及び産じょく		a-1502	c-1502 医学的人工流産	b-1501
7612 C 12 C C C		a-1503	c-1503 その他の流産	b-1501
		a=1504 a=1600	c-1504 妊娠高血圧症候群 c-1600 周産期に発生した病態	b-1502 b-1600
16 感染症及		a-1600	c-1600 同屋朔に発生した初態 c-1601 妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	b-1600 b-1601
び寄生虫症		a-1600	c-1602 出産外傷	b-1602
17 周産期に		a-1700	c-1700 先天奇形,変形及び染色体異常	b-1700
発生した病態		a-1700	c-1701 二分脊椎<脊椎披裂>	b-1702
元王のた内心		a-1700	c-1702 その他の神経系の先天奇形	b-1702
18 症状, 徴	b-1800 症状、微候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	a-1800	C-1800 症状、微鏡及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	b-1800
候及び異常臨			c-1801 腹痛及び骨盤痛 c-1802 めまい	b-1800 b-1800
床所見•異常			c-1802 1803 不明熱	b-1800 b-1800
検査所見で他			c-1804 頭痛	b-1800
に分類されな いもの			c-1805 老衰	b-1800
0.009			c-1806 その他の能状、微鉄及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	b-1800
		a-1900	c-1900 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	b-1900
		a=1901 a=1902	c-1901 頭蓋骨及び顔面骨の骨折 c-1902 頸部,胸部及び骨盤の骨折 (脊椎を含む)	b-1901 b-1901
		a-1902	c-1903 大腿骨の骨折	b-1901
		a-1902	c-1904 その他の四肢の骨折	b-1901
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	a-1902	c-1905 多部位の骨折	b-1901
			c-1906 明示された部位及び多部位の脱臼, 捻挫及びストレイン	b-1905
			c-1907 眼球及び眼窩の損傷	b-1905
19 損傷,中			c-1908 頭蓋内損傷	b-1902
毒及びその他			c-1909 その他の内臓の損傷 c-1910 明示された部位及び多部位の挫滅損傷及び外傷性切断	b=1902 b=1905
の外因の影響			c-1911 その他の明示された部位、部位不明及び多部位の損傷	b-1905
			c-1912 自然開口部からの異物侵入の作用	b-1905
			c-1913 熱傷及び腐食	b-1903
			c-1914 薬物,薬剤及び生物学的製剤による中毒	b-1904
			c-1915 薬用を主としない物質の毒作用	b-1904
			c-1916 虐待症候群	b-1905
			c-1917 その他及び詳細不明の外因の作用 c-1918 **#毎の早期合併産並びに外科的及び内科的ケアの合併症・他に分類されないもの	b=1905 b=1905
			c-1919 損傷, 中毒及びその他の外因による影響の続発・後遺症	b-1905
20 傷病及び				
死亡の外因				
04 //4 (4 1 1 4 4 5		a-2100	c-2100 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	b-2100
21 健康状態	,	a-2103	c-2101 検査及び診査のための保健サービスの利用者	b-2101
に影響を及ぼ す要因及び保		a-2103 a-2101	c-2102 無症候性にト免疫不全ウイルス [HIV] 感染状態 c-2103 予防接種	b-2106 b-2102
9 安囚及い床 健サービスの	h-2104 歯の補てつ	a-2101 a-2102	で2103 プタグラ 全里 C-2104 伝染病に関連する健康障害をきたす恐れのあるその他の者	b-2102 b-2106
利用		a-2103	c-2104	b-2103
	b-2106 その他の理由による保健サービスの利用者	a-2103	\\	b-2103
22 特殊目的	b-2200 特殊目的用コード	a-2200	c-2200 特殊目的用コード	b-2200
用コード		a-2210	c-2210 重症急性呼吸器症候群 [SARS]	b-2210
	b-2220 その他の特殊目的用コード	a-2220	c-2220 その他の特殊目的用コード	b-2220